

令和5年度

定期監査（本庁課局）

結果報告書

茅野市監査委員

資料目次

令和5年度定期監査（本庁課局）の結果について

- 1 ・ 令和5年度定期監査（本庁課局）結果報告書
 - 1 監査の種類
 - 2 監査の実施期間
 - 3 監査の対象とした課局及び日程
 - 4 監査の対象とした事項及び範囲
 - 5 監査の着眼点
- 2 ・ ・ 6 監査の実施内容
- 7 監査の結果
- 3 ・ ・ (1) 全庁に共通する意見・要望事項
(2) 課等に対する意見・要望事項
- 4 ・ 「総務部関係」
 - 総務課
- 5 ・ ・ 財政課
- 6 ・ ・ 税務課
- 7 ・ ・ 危機管理室防災課
- 8 ・ ・ 会計課
- 9 ・ ・ 議会事務局
 - 選監事務局
- 10 ・ 「企画部関係」
 - 秘書広聴課
- 11 ・ ・ 企画課
- 13 ・ ・ DX推進課
- 14 ・ ・ 地域創生課（移住・交流推進室）
- 16 ・ 「市民環境部」
 - 市民課（消費生活センター）
- 17 ・ ・ 環境課
- 18 ・ ・ ゼロカーボン室

19・「健康福祉部」

地域福祉課（地域障害者自立生活支援センター・生活就労支援センター）

20・・・高齢者・保険課

21・・・健康づくり推進課（新型コロナウイルスワクチン接種対策室）

22・「産業経済部関係」

農林課（鳥獣被害対策室）

23・・・商工課

24・・・観光課

25・・・農業委員会事務局

26・「都市建設部」

建設関連事業推進室

27・・・建設課

28・・・都市計画課

29・・・水道課

30・「こども部」

こども課（発達支援センター）

31・・・幼児教育課

32・・・学校教育課

33・「生涯学習部」

生涯学習課

5監第26-2号
令和6年(2024年)2月28日

茅野市長 今井 敦 様

茅野市議会議長 矢島 正恒 様

茅野市監査委員 山崎 文男
同 奥原 正夫
同 樋口 敏之

令和5年度定期監査(本庁課局)の結果について(報告)

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、本庁課局の定期監査を施行したので、同条第9項の規定にもとづき、その結果を報告いたします。

なお、地方自治法第199条第12項の規定に基づき、措置を講じたときは、その旨を監査委員に通知してください。

令和5年度定期監査（本庁課局）結果報告書

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定期監査

2 監査の実施期間

令和6年1月24日から2月8日まで（延8日間）

3 監査の対象とした課局及び日程

期 日	曜 日	午 前	課 局 等 名
		午 後	
1月24日	水	午後	選監事務局 議会事務局 会計課
1月29日	月	午前	農業委員会事務局 農林課（鳥獣被害対策室）
		午後	商工課 観光課
1月30日	火	午前	学校教育課 こども課（発達支援センター）
		午後	生涯学習課 幼児教育課
1月31日	水	午前	環境課・ゼロカーボン推進室 市民課（消費生活センター）
2月5日	月	午前	健康づくり推進課 高齢者・保険課
		午後	地域福祉課（地域障害者自立生活支援センター、生活就労支援センター）
2月6日	火	午前	税務課 防災課
		午後	財政課 総務課
2月7日	水	午前	建設関連事業推進課 建設課
		午後	都市計画課 水道課
2月8日	木	午前	地域創生課（移住・交流推進室） 秘書広聴課
		午後	企画課 DX推進課

4 監査対象とした事項及び範囲

令和5年4月1日から令和5年12月末日までの間における、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理状況

5 監査の着眼点

監査に当たっては、地方自治法第199条第1項及び第2項の規定に基づき、

令和5年度の特に財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げ、その組織及び運営の合理化に努めているか監査した。

また、事務の執行が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているか着眼を置き次のとおり監査を実施した。

- (1) 事務事業が計画的、合理的に進捗しているか。
- (2) 事務事業が住民福祉の増進に役立つよう公正に行われているか。
- (3) 関係法令等に基づき事務事業が実施されているか。
- (4) 経済的、かつ効率的な支出が行われているか。
- (5) 公有財産、物品等の管理運用は適切に行われているか。
- (6) 現金管理は適切に行われているか。
- (7) 他団体会計の処理は適正に実施されているか。

6 監査の実施内容

(1) 委員監査

定期監査資料に基づき、それぞれの事務事業が経済的、効果的、合理的かつ計画的に執行されているかについて、帳簿類監査の結果も踏まえながら、課長等から聴取調査する方法で実施した。

(2) 帳簿類監査

下記帳簿類の提出を求め、それぞれの事務が法令等に基づいて適正に処理されているかについて監査を実施した。

なお、本年度は公金等を重点的に捉え会計課職員による確認作業を実施することとしました。

- ①公金管理チェックシート
- ②現金取扱簿
- ③税外徴収簿
- ④備品台帳
- ⑤物品取扱簿
- ⑥関係団体通帳
- ⑦関係団体収入整理簿
- ⑧委託契約書
- ⑨出張命令簿

7 監査の結果

監査の趣旨及び監査の対象等のおり監査した限りにおいて、概ね各課局とも事務事業の執行にあたって、民主的かつ効率的に意を用いながら法令を遵守し、適正に執行されており、予算についても正しく執行されていると認めた。

なお、改善事項及び意見・要望事項については、監査の際に各課局の担当者等に指摘したが、次頁以降の意見・事項について特に留意していただきたい。

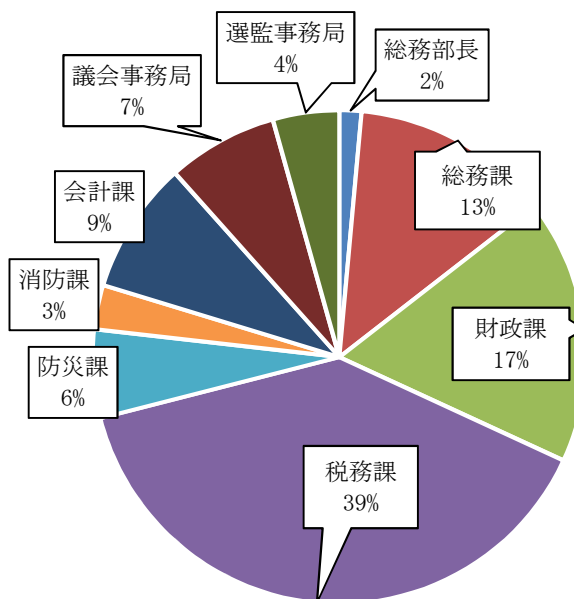
(1) 全庁に共通する意見・要望事項

- ① 昨年に比べグラフ、図面及び現場写真を盛り込み、工夫を凝らした資料が多く拝見された。見る側にどのように状況を一目で伝えさせるか、また理解させられるかなど資料の作成能力の向上に繋がればと考える。
- ② 資料中、実施している事業がどのような成果や効果をもたらしたのかなど記載している課も見られ監査資料として向上したことが確認された。ぜひその点について、全ての課に浸透させていただきたい。
- ③ 監査時において、資料を全て朗読するケースが複数人見られたが、要点の説明あるいは朗読しつつも解説を盛り込んでの説明に努力されたい。このような体験から説明能力の向上が図られると考えるので、対応いただきたい。
- ④ 税外収入簿など帳票の管理が整っていないところがあったので、決裁者は、公金等管理チェックシートを確認する際、きちんと内容点検をした上で押印いただきたい。
- ⑤ 備品台帳は、会計課から表紙となる管理表が示されていたが、確認者の確認が取れない課が多数あったので、掲示板の説明を理解し対応されたい。また、寄贈等、備品購入の手続きを経ずに直接取得した備品であっても台帳へ確実に記載していくようお願いしたい。
- ⑥ 研修の復命の仕方において、関係者を集めてやる価値のあるものについては、ぜひ情報共有を図っていただきたい。
- ⑦ 各課等の滞納繰越や未収金において、関係法令に沿った執行停止あるいは徴収停止を経て不能欠損までの事務が適正に執行されているか点検いただきたい。この点を疎かにし不能欠損処理に至っている場合は、市の本来収入となるべき債権を無効にしたことに位置付けられ処分は、避けられないものとなる。特に税を除く強制徴収公債権に分類される料金等が適正に事務処理されているか点検をお願いしたい。

(2) 課等に対する意見・要望事項

総務部関係（正規職員数）

総務部長	1人
総務課	9人
財政課	12人
税務課	27人
防災課	4人
消防課	2人
会計課	6人
議会事務局	5人
選監事務局	3人
総務部関係 計	69人



※会計課に会計管理者を含む

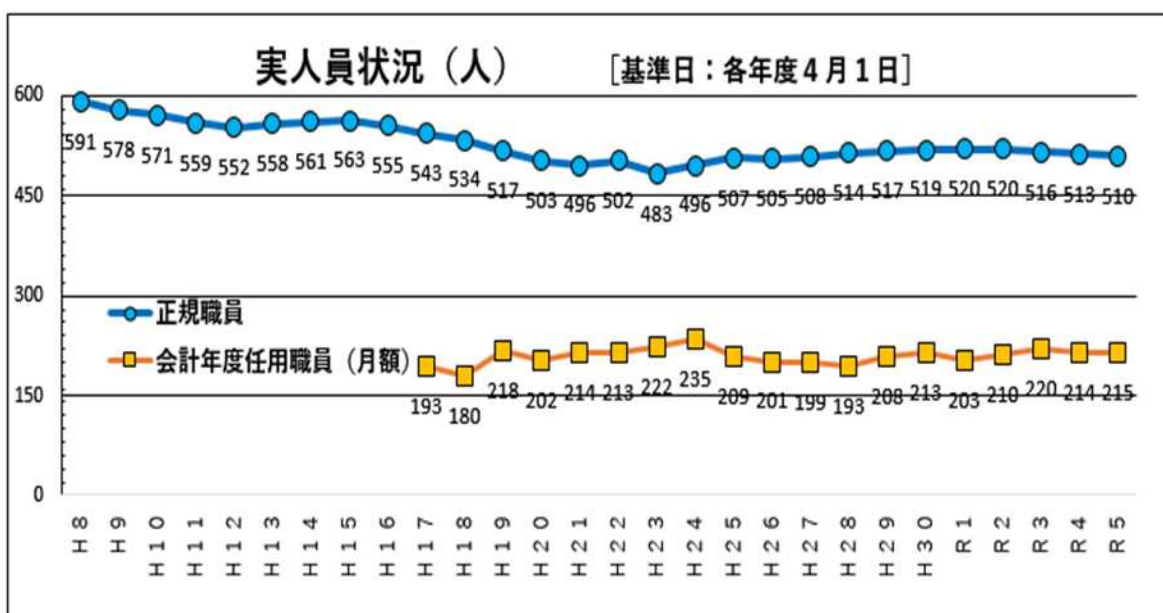
※議会事務局に局長を含む

「総務課」

◎人材マネジメントシステムは、人事管理と人材育成を進めるため、人事情報の一元化と見える化を行うことができる効率的なシステムであるので、今後の人事配置や人材育成において公平性の担保が図られるよう努められたい。

◎多種多様な業務の中で人と機械（AI）との使い分けもこれからは求められ、電子決裁など大いに検討されたい。

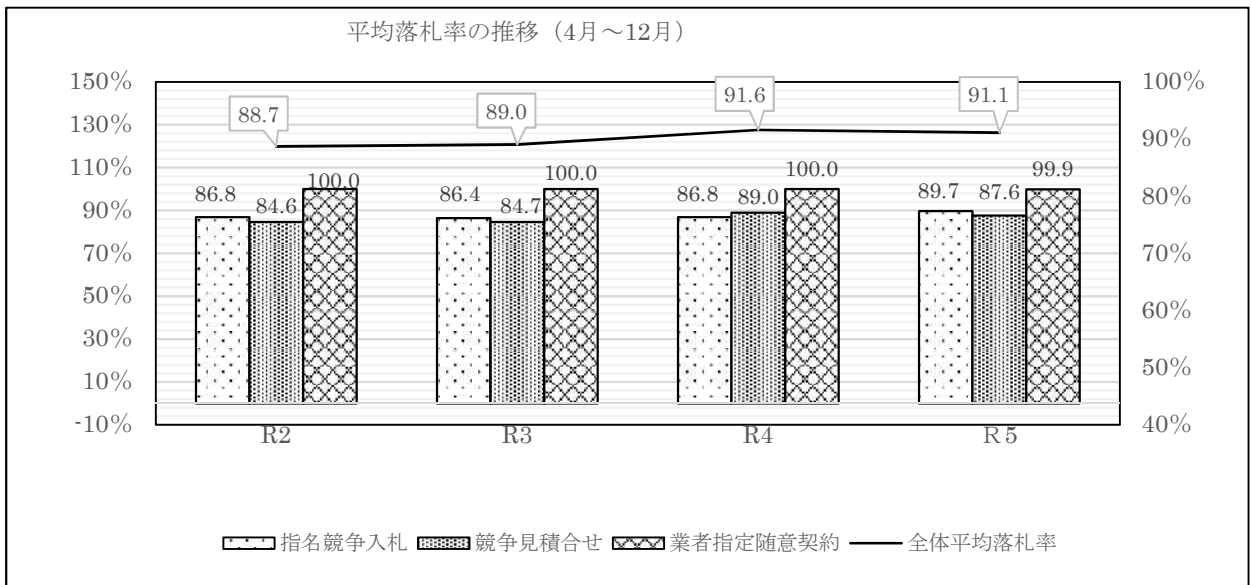
【提出資料から抜粋】



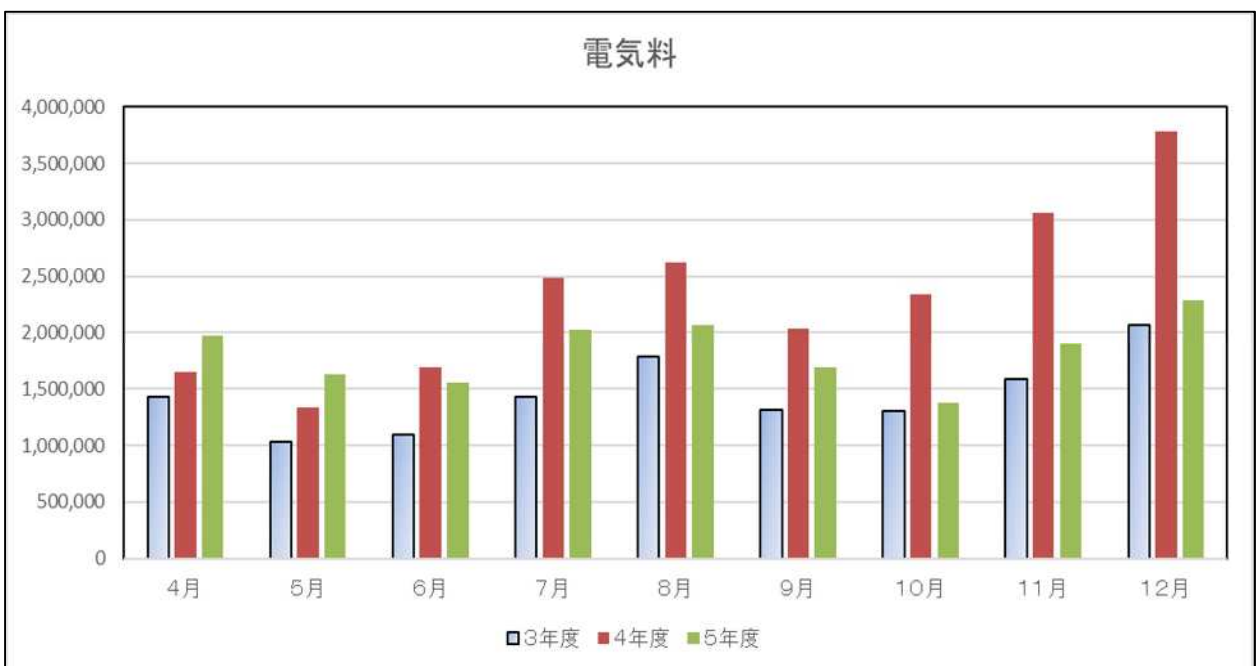
「財政課」

- ◎財源不足への対応策である歳入確保に進化があり、「稼ぐ視点」を意識していることは評価する。さらに項目や収入をまとめていただくことを検討されたい。
- ◎永明小中のインフレスライド条項による増工を繰り返し、その設計書は学校教育課が担当と理解したが、人件費が上がったことに対し、下請け、孫請けまで浸透しているのかを確認するために学校教育課と協議をし、検査を実施されたい。

【提出資料から抜粋】



(単位：円)



「税務課」

◎市税においては、各税の賦課・収納事務を遂行しているが、課員が減少する中、デジタルによる事務の導入や進化もあり日々努力されていることを確認した。

今後、DX化は加速するものと考えられ、確実な賦課と新たな納付方法など市民への周知等の対応に努められたい。

◎行財政改革プランの歳入確保の中でも税收確保は重要であり、公正な徴収にあたるとともに収納率の向上を図られたい。

◎各料金等の徴収担当課に対し、専門性の高い研修会の開催を実施されたい。

【提出資料から抜粋】

納入方法別収納件数・割合 【口座振替対象税目】(令和5年4月1日～令和5年12月31日収入分)

税目	納入方法		口座振替	郵便振替	金融機関 窓口等	コンビニ	スマホ収納	共通納税	計
	件	%							
個人住民税 (普通徴収)	件		14,999	22	6,617	10,010	379	1,318	33,345
	%		44.98	0.07	19.84	30.02	1.14	3.95	100.00
固定資産税 都市計画税	件		84,715	18,181	18,910	27,450	982	3,707	153,945
	%		55.03	11.81	12.28	17.83	0.64	2.41	100.00
軽自動車税	件		11,381	1	6,018	10,857	124	1,233	29,614
	%		38.43	0.00	20.32	36.66	0.42	4.16	99.99
国民健康保険税	件		27,038	2	7,538	7,876	294	796	43,544
	%		62.09	0.00	17.31	18.09	0.68	1.83	99.99
計	件		138,133	18,206	39,083	56,193	1,779	7,054	260,448
	%		53.04	6.99	15.01	21.57	0.68	2.71	100.00

納入方法別収納件数・割合【口座振替対象外税目】(令和5年4月1日～令和5年12月31日収入分)

税目	納入方法		口座振替	郵便振替	金融機関 窓口等	コンビニ	スマホ収納	共通納税	計
	件	%							
個人住民税 (特別徴収)	件			0	25,879			3,151	29,030
	%			0.00	89.15			10.85	100.00
法人市民税	件			22	2,077			522	2,621
	%			0.84	79.24			19.92	100.00
たばこ税	件			0	24			0	24
	%			0.00	100.00			0.00	100.00
入湯税	件			0	355			0	355
	%			0.00	100.00			0.00	100.00
計	件			22	28,335			3,673	32,030
	%			0.07	88.46			11.47	100.00

「危機管理室 防災課」

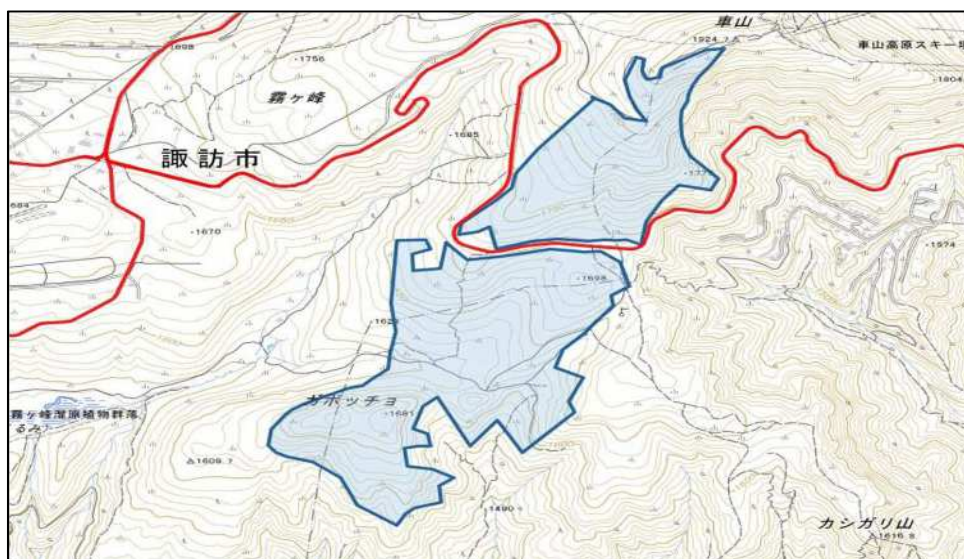
◎昨年の霧ヶ峰森林火災をはじめ、能登半島地震の発生後から市民の防災意識も高まっている中、防災課としての役割も重要視されてきているが、それにはマンパワーが必要である。限られる職員数で、いざという時に備え、組織の確立と実践に向けた準備に努められたい。

◎法に基づく個別避難計画の策定においては、保健福祉サービスセンター及び社協をきちんとバックアップしていただき理にかなった計画になるよう努められたい。

◎避難行動要支援者名簿の取り扱いについては、地域福祉課にもお願いしたが、名簿の活用方法を検討されたい。

【提出資料から抜粋】

令和5年5月4日霧ヶ峰森林火災焼損範囲の概略地図と航空写真



「会計課」

◎予算科目において、可能であれば預金利子と債券売却益は分けるべきではないかと考えるので検討されたい。

◎さまざまなことを対象に不用コストを発見して削減に努められている。金額が小さくなったことを評価するなど数値に表して評価していくことを検討されたい。また、不必要コストを見極めることは大事であるが、必要なものまで削ることのないよう対応されたい。

◎歳計現金預金利子を大きく得たことは評価したい。

【提出資料から抜粋】

歳入

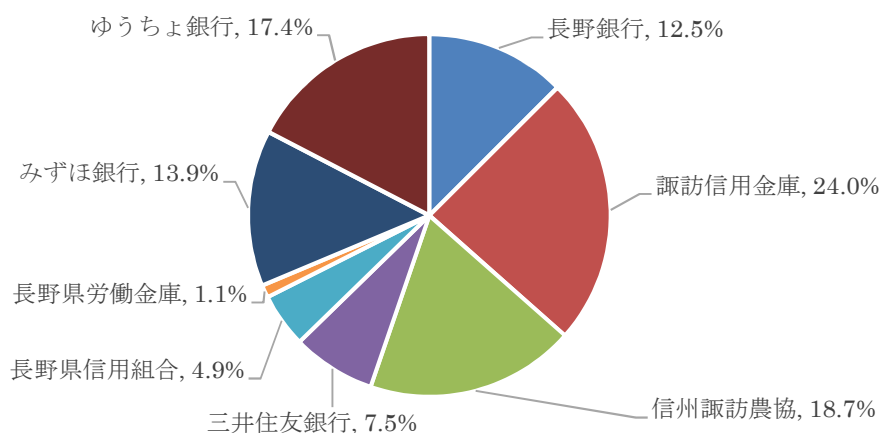
科目	区分	予算現額 (円)	収入済額(円)			収入歩合(%)	
			繰越分	現年度分	計	対予算	対調定
21-2-1-1 歳計現金預金利子		3,867,000	0	20,880,012	20,880,012	540.0%	100.0%

収納代理金融機関取扱金の状況

(令和5年1月～令和5年12月)

金融機関	収納取扱額(円)	月平均(円)	全体構成比	前年取扱額(円)	対前年比
長野銀行	728,558,424	60,713,202	12.5%	884,755,662	82.3%
諏訪信用金庫	1,396,761,221	116,396,768	24.0%	1,520,431,620	91.9%
信州諏訪農協	1,089,777,425	90,814,785	18.7%	1,063,123,430	102.5%
三井住友銀行	433,864,940	36,155,412	7.5%	478,992,903	90.6%
長野県信用組合	282,660,667	23,555,056	4.9%	276,666,056	102.2%
長野県労働金庫	65,680,680	5,473,390	1.1%	72,699,900	90.3%
みずほ銀行	810,469,506	67,539,126	13.9%	743,244,480	109.0%
ゆうちょ銀行	1,011,241,173	84,270,098	17.4%	1,113,252,460	90.8%
合計	5,819,014,036	484,917,836	100.0%	6,153,166,511	94.6%

全体構成比



「議会事務局」

◎ホームページのアクセスについて、昨年度の指摘に対し、きちんとデータ収集していた。会議録調整等の委託業務については、総額ではなく単価での説明、不要コストの削減に努めていることを評価したい。

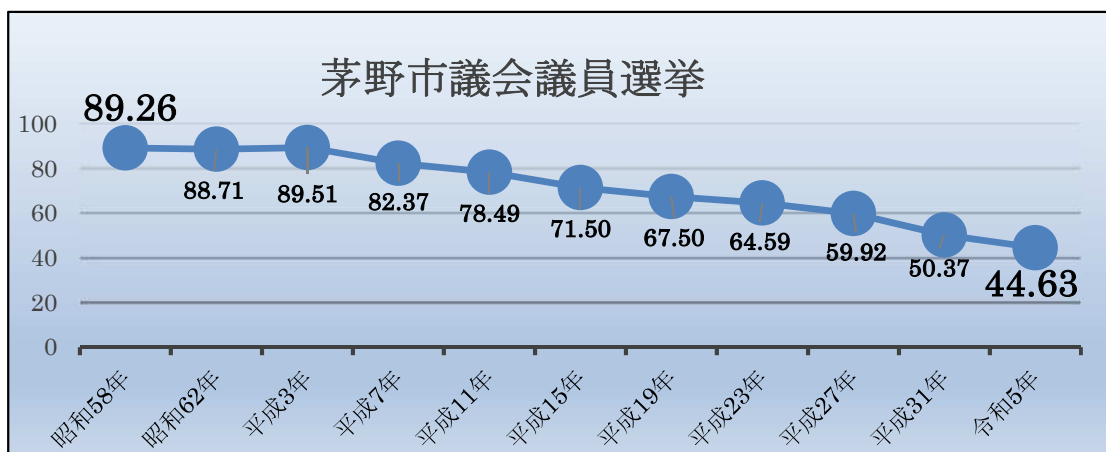
【提出資料から抜粋】

委託事業の名称	委託料	受託者	委託期間	委託内容	契約方法	備考
会議録調製、会議録検索システムデータ作成、会議録検索システム運用、委員会等記録作成委託業務	※単価契約 会議録反訳 245 円/1 ページ 会議録検索システムデータ作成 190 円/1 ページ システム運用 58,000 円/1 月 委員会等記録作成 15,000 円/1 時間	株式会社 会議録研究所(東京都 新宿区)	(R5. 4. 1～ R11. 3. 31)	①会議録テープ反訳～印刷製本 会議録印刷製本 一議会 5 部 (A 4 版) ②委員会等記録作成 ③会議録検索システムデータ作成業務 ④会議録検索システム運用業務	随意契約	・テープ反訳・編集・校正・印刷製本し、次期定例会までに調製。 ・会議録の公開 本会議は委員会よりも長時間にわたることから、専門性に長けたスタッフが充実した事業者へ委託することで、職員が直接調製するよりも納品が正確である。また作成期間が短縮され、結果として経費は削減でき委託の効果は出ている。また検索システムも同様に、反訳データを有する業者に委託することで公開までの時間も比較的短くできるメリットがある。

「選監事務局」

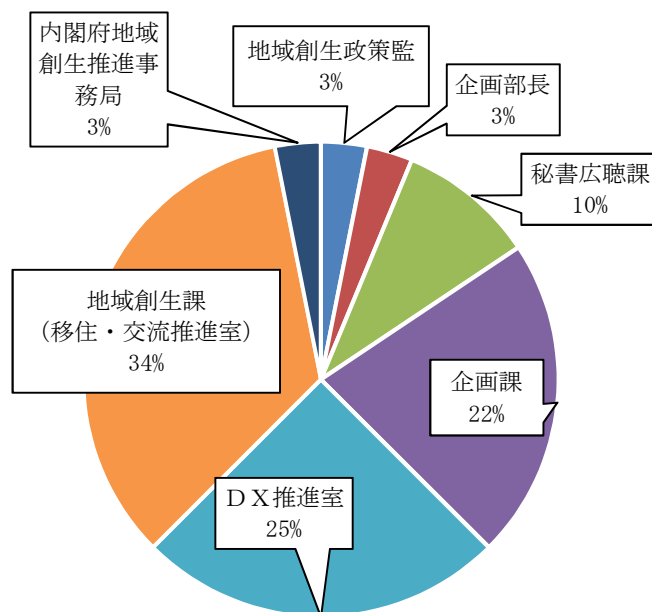
◎市議会議員選挙の投票率を例とした場合、顕著に投票率低下が表れている。他の選挙においても同様であり、投票率の低下の歯止め策、あるいは向上への工夫に努められたい。

【提出資料から抜粋】



企画部関係（正規職員数）

地域創生政策監	1人
企画部長	1人
秘書広聴課	3人
企画課	7人
D X推進室	8人
地域創生課 (移住・交流推進室)	11人
内閣府地域創生推進事務局	1人
企画部関係 計	32人



「秘書広聴課」

◎まちづくり懇談会のコロナ禍の対応として、参加人員を縮小しながらの開催であったが、今年度からはコロナ禍前までとはいかないものの参加者が増加となった地区もあった。市民と市長とが直接会話ができる場であるので、有意義な場となるよう努められたい。

【提出資料から抜粋】

「市政への手紙」の受付に関すること

(単位：件数)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
5	4	4	15	47	4	3	2	4	6	89
4	0	2	16	43	7	3	4	7	8	90

「市政への意見・提言」電子メールの受付に関すること

(単位：件数)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
5	20	27	32	35	27	32	30	20	17	240
4	43	27	28	37	33	45	19	24	28	284

まちづくり懇談会 参加者数

(単位：人)

年度	ちの	宮川	米沢	豊平	玉川	泉野	金沢	湖東	北山	中大塩	計
5	38	40	28	29	43	25	52	33	48	29	365
4	37	38	28	24	40	25	26	24	32	24	298

「企画課」

◎統計調査員のなり手不足が課題となっており、これに対しインターネット回答率の向上への工夫が必要と考えるので検討されたい。

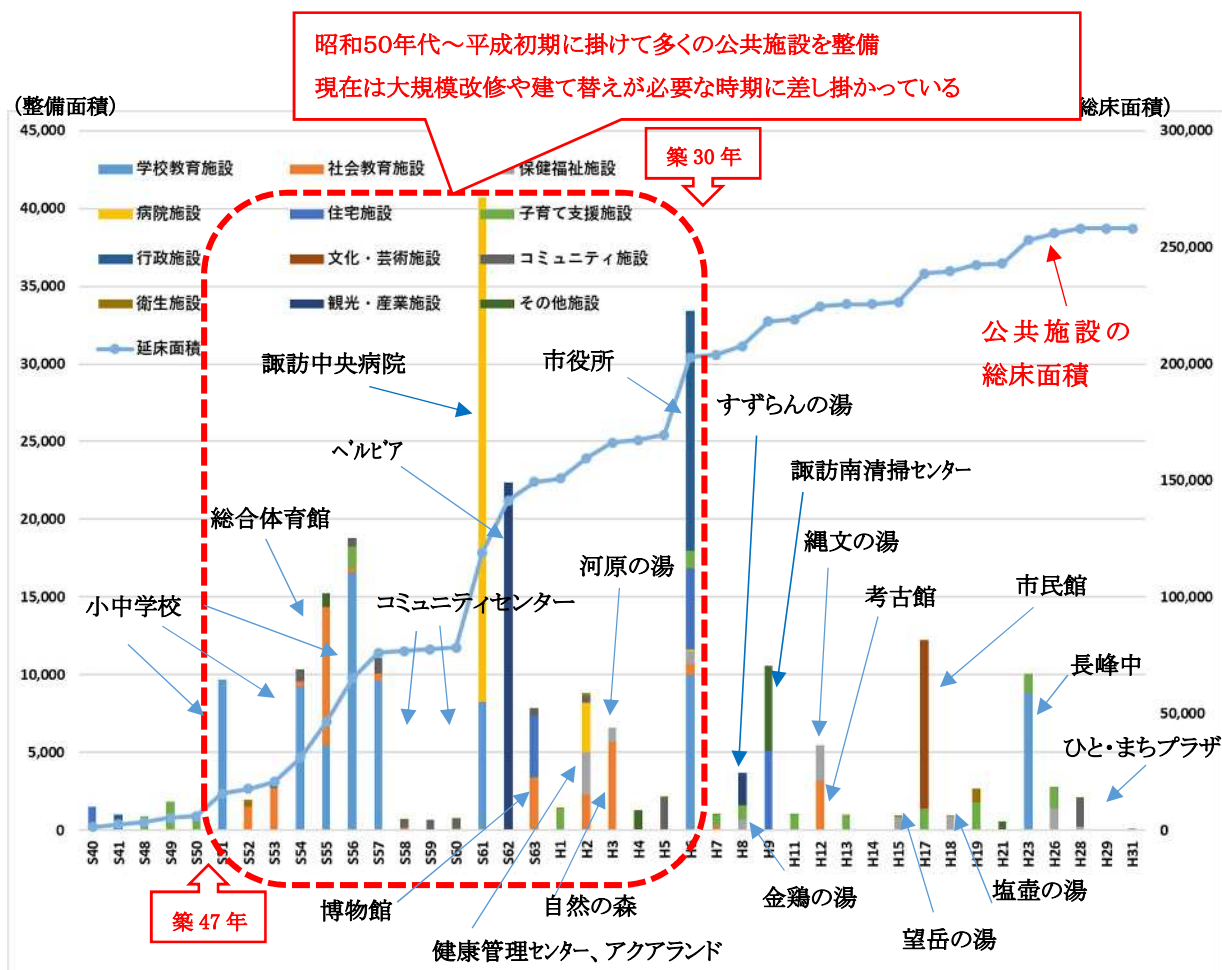
◎行財政改革プラン 2023の歳入の確保では、いかに税外収入を伸ばすことができるのか、他自治体の例や職員の知恵を振り絞っていただき有効的な確保に努められたい。

◎第6次茅野市総合計画基本計画の策定においては、時代変化の激しいこともあり、DXなど数年後には現行であったことが過去のものとなる時代である。

人口動態など幅広い分野を網羅するのが最上位計画である総合計画の基本構想と基本計画であるので、市民理解の得られる計画となるよう努められたい。

【提出資料から抜粋】

○茅野市の公共施設の整備面積と総床面積の推移



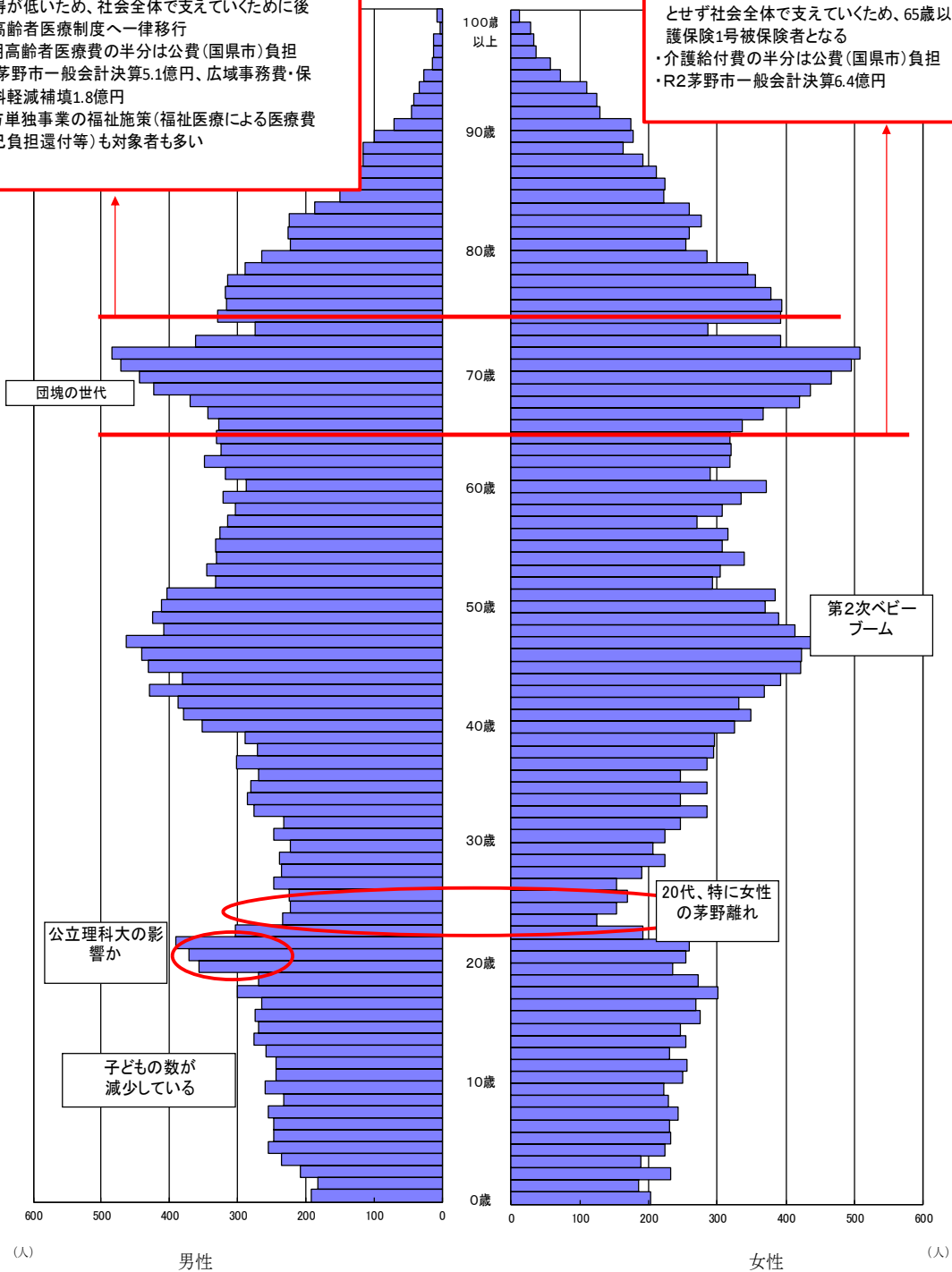
○令和2年4月1日における茅野市人口ピラミッド

今後見込まれる財政需要増の一例(社会保障関連)

★茅野市人口ピラミッド(令和2年4月1日現在)

・75歳以上は医療需要が多い事にもかかわらず所得が低いため、社会全体で支えていくために後期高齢者医療制度へ一律移行
 ・後期高齢者医療費の半分は公費(国県市)負担
 ・R2茅野市一般会計決算5.1億円、広域事務費・保険料軽減補填1.8億円
 ・地方単独事業の福祉施策(福祉医療による医療費自己負担還付等)も対象者も多い

・増加する高齢者の介護を家族や親族だけの課題とせず社会全体で支えていくため、65歳以上は介護保険1号被保険者となる
 ・介護給付費の半分は公費(国県市)負担
 ・R2茅野市一般会計決算6.4億円



☆人口ピラミッドを基に社会保障需給が増えていく事例を見ていただきましたが、インフラ基盤(道路、橋、学校等施設)も昭和40年代から平成初期にかけて整備されたものが多く、老朽化に伴う、修繕や長寿命化工事、施設更新に係る経費はこれからますます増えていく見込み。

「DX推進課」

- ◎国の自治体DX推進計画において、子育て・介護関係の26手続きについてオンライン化を推進しているが、当市は既に対応済みである点は良いが、さらに運用面を工夫して効果を出していくことを検討されたい。
- ◎市民に対し、先日の新聞記事の「小児オンラインかかりつけ医体制」のようにデジ田特区の動きを発信していくことで理解も深まっていくので、小さい事でも発信していくことを実施されたい。
- ◎電子決裁システムを総務課と協議しているが、現存の書類はどうするかなど課題もあるが、ペーパーレス化に向け実現されたい。
- ◎やすらぎの丘スマート居室の取り組みは、これからの福祉現場では欠かせないものとなるので関係機関と研究を進められたい。

【提出資料から抜粋】

図：区域会議における当市プレゼン資料（総括）



「地域創生課（移住・交流推進室）」

◎「広報ちの」の記事が取り上げられ、県代表となり、また、ふるさと納税も年々成績を上げ成果を目の当たりにし、職員の日々の努力と近年の活躍に対し敬意を表したい。

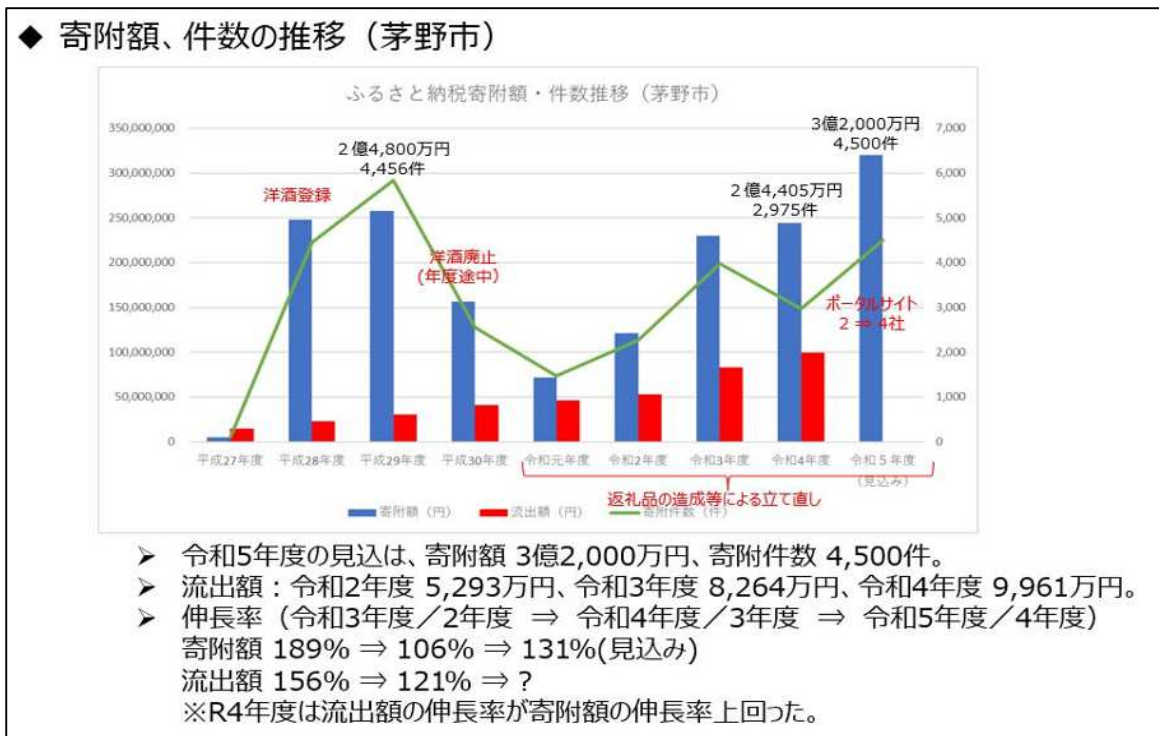
◎「無印良品」が出店するが、社会課題に取り組む企業であり、ノウハウが豊富なので、「若者に選ばれるまち」を掲げている本市として、とても良いチャンスである。協働に向けた検討をされたい。

◎「のらぎあ」を含む公共交通の将来について、時代に合わせて変化していかなければならないとの考えであるが、その信念を大事にし、その時に合った判断をされたい。

◎高速バス停駐車場の土地賃借料の負担について検討されたい。

◎多摩地区及び首都圏からの交流人口・関係人口をどうやって計測していくかを目に見えるためにも定義付けをしていただくとともに移住者の把握に努めていただき事業の効果を検証できるシステムにされたい。

【提出資料から抜粋】

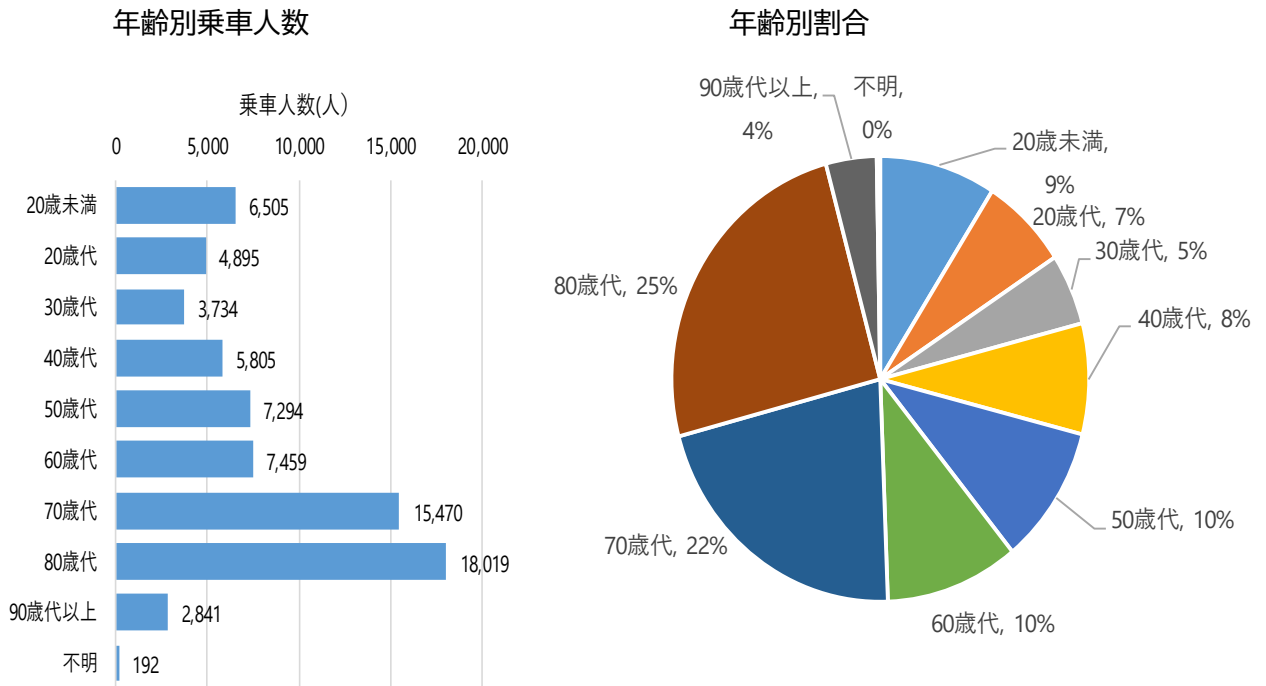


◎動画再生回数（R5年4月～12月）

	令和5年度	令和4年度	増減
ビーナネット Chino	130,824	127,354	3,470
Fun!Yatsugatake	204,079	32,571	171,508
合計	334,903	159,925	174,978

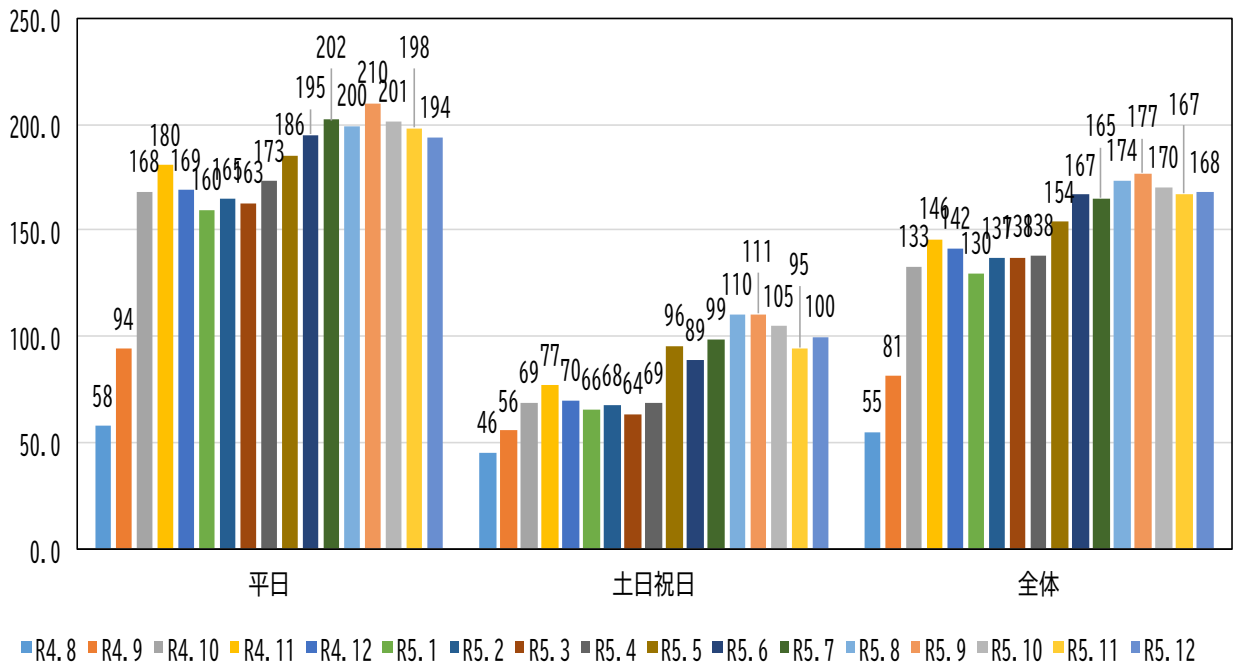
【のらざあ（AI 乗合オンデマンド）の利用者数等】

（令和4年8月22日から令和5年12月29日までの実績）



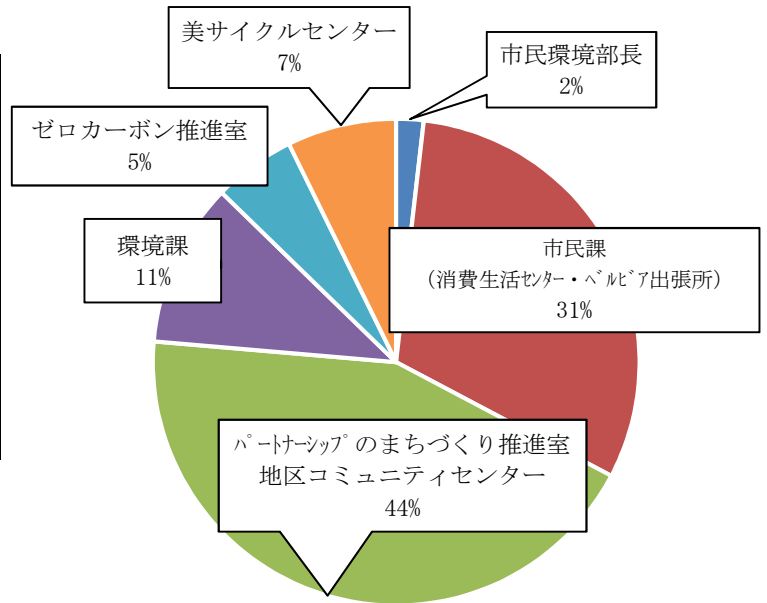
月別日平均利用者数

乗車人数(人)



市民環境部（正規職員数）

市民環境部長	1人
市民課 (消費生活センター・ベルビア出張所)	17人
パートナーシップのまちづくり推進室 地区コミュニティセンター	24人
環境課	6人
ゼロカーボン推進室	3人
美サイクルセンター	4人
市民環境部 計	55人



「市民課（消費生活センター）」

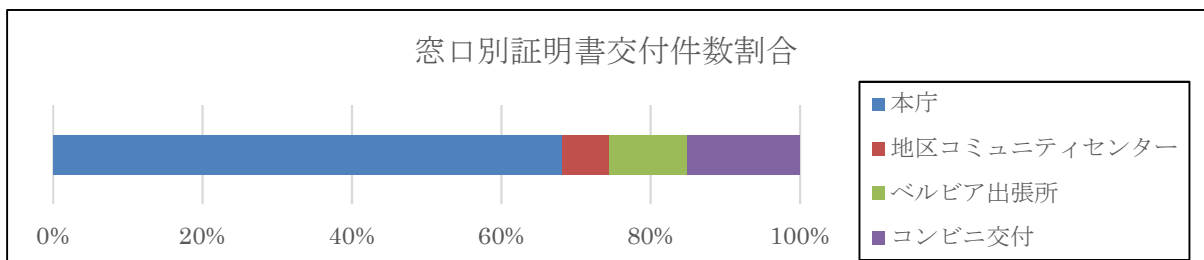
- ◎住民票等の交付事務に関し、コンビニでの交付を将来的にどのように構想していくかを検討されたい。
- ◎墓地管理料の未収金もそうであるが、墓地の運営や管理基準を見直す時期に来ていると考え、より良い基準の策定に向け検討をされたい。
- ◎資料は、とても見やすく表、グラフが上手く活用されている。

【提出資料から抜粋】

(令和5年4月～12月)

	本庁	地区コミュニティセンター	ベルビア出張所	コンビニ交付	計
取扱総件数	27,705	2,584	4,206	6,154	40,649
	(28,392)	(2,577)	(4,779)	(3,281)	(39,029)
前年との増減	▲ 687	7	▲ 573	2,873	1,620
全体に占める割合	68.16%	6.36%	10.35%	15.14%	100.00%

() は前年同時期の件数



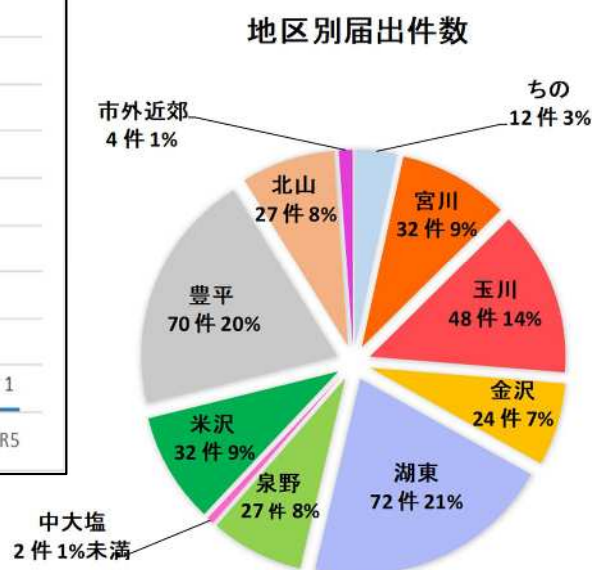
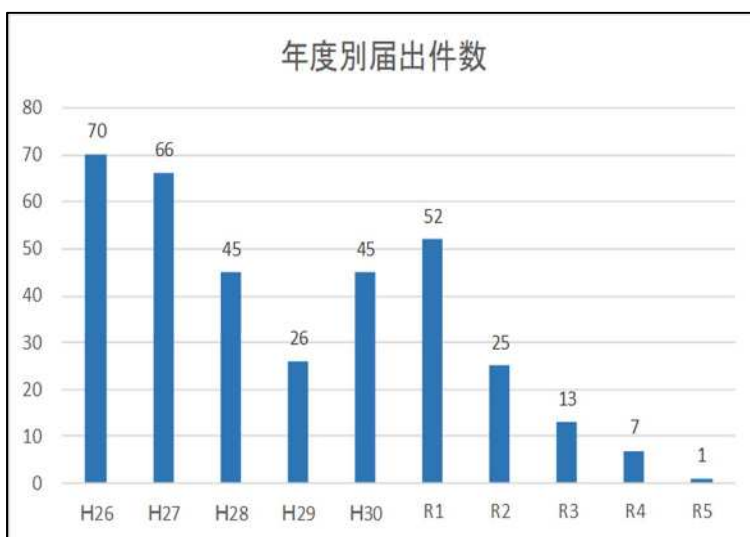
「環境課」

- ◎市民の森の賃借料の更新の際、350万円の妥当性について検討されたい。
- ◎市民の森の実施事業の参加者数の評価を行われたい。
- ◎3,000㎡以上の開発は該当がなかったが、3,000㎡未満がどうであったかの記載と中央アメニティパークの諏訪市との割合の理由を今後は記載されたい。
- ◎特に環境分野は、大きな目標（狙い）があつての施策であるので、その比較を行われたい。
- ◎資料は、検査結果等しっかりと記載されており過去からの比較もされていたことを評価したい。

【提出資料から抜粋】

地区名	～R3			R4			R5			計		
	件数	敷地面積 (㎡)	設備規模 (kW)	件数	敷地面積 (㎡)	設備規模 (kW)	件数	敷地面積 (㎡)	設備規模 (kW)	件数	敷地面積 (㎡)	設備規模 (kW)
ちの	12	6,843.40	403.82							12	6,843.40	403.82
宮川	31	88,404.11	3,277.75	1	3,534.00	249.90				32	91,938.11	3,527.65
玉川	48	67,328.72	4,385.15							48	67,328.72	4,385.15
金沢	23	69,974.48	3,788.43	1	6,436.00	450.00				24	76,410.48	4,238.43
湖東	68	129,791.11	7,392.63	4	4,506.90	198.00				72	134,298.01	7,590.63
泉野	27	22,570.00	1,290.06							27	22,570.00	1,290.06
中大塩	2	1,587.14	59.62							2	1,587.14	59.62
米沢	32	22,497.47	1,476.20							32	22,497.47	1,476.20
豊平	69	82,799.23	3,970.46				1	2,870.00	249.00	70	85,669.23	4,219.46
北山	26	31,220.72	1,730.12	1	2,062.00	49.50				27	33,282.72	1,779.62
その他	4	2,244,549.45	109,319.32							4	2,244,549.45	109,319.32
総計	342	2,766,836.03	137,093.55	7	16,538.90	947.40	1	2,870.00	249.00	350	2,786,244.93	138,289.95

(R5. 12月未現在)



「ゼロカーボン室」

- ◎エコマネ茅野の内部監査結果を今後は資料に掲載されたい。
- ◎既存住宅エネルギー自立化補助金の申請件数が伸び悩んでいる状況と理解するが、市民へのアピールの仕方を検討されたい。
- ◎特に環境分野は、大きな目標（狙い）があつての施策であるので、その比較を行われたい。

期間		市役所	考古館	すずらの湯	計
H27年度	H27. 4. 1～H27. 4. 19 (※)	15	4	2	21
	H27. 4. 20～H28. 3. 31	162	110	226	498
	計	177	114	228	519
H28年度	H28. 4. 1～H29. 3. 31	263	186	262	711
H29年度	H29. 4. 1～H30. 3. 31	450	327	384	1161
H30年度	H30. 4. 1～H31. 3. 31	857	409	431	1697
R元年度	H31. 4. 1～R 2. 3. 31	830	346	487	1663
R2年度	R 2. 4. 1～R 3. 3. 31	653	298	408	1359
R3年度	R 3. 4. 1～R 4. 3. 31	751	491	492	1734
R4年度	R 4. 4. 1～R 5. 3. 31	493	312	551	1356
R5年度	R 5. 4. 1～R 5. 12. 31	375	276	423	1074

※無料期間

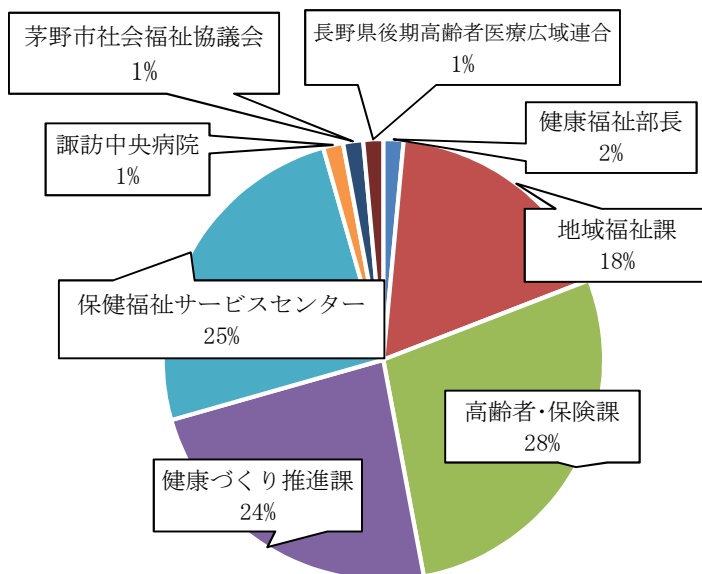


R5年度 設置場所別利用回数の割合



健康福祉部関係（正規職員数）

健康福祉部長	1人
地域福祉課	12人
高齢者・保険課	19人
健康づくり推進課	16人
保健福祉サービスセンター	17人
諏訪中央病院	1人
茅野市社会福祉協議会	1人
長野県後期高齢者医療広域連合	1人
健康福祉部関係 計	68人



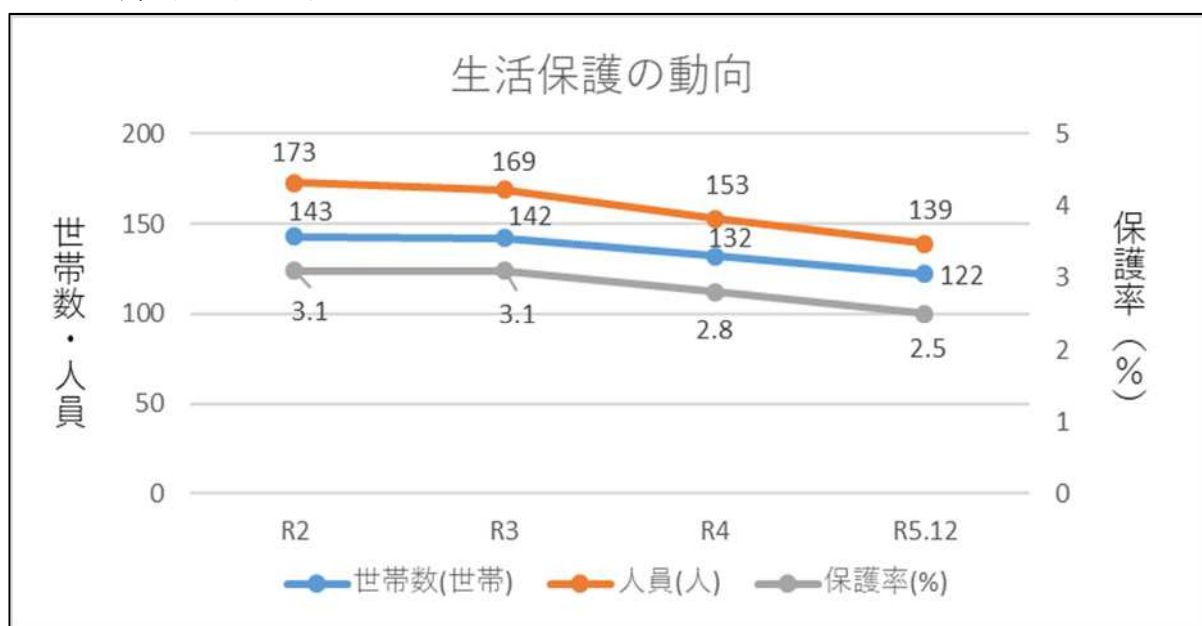
「地域福祉課（地域障害者自立生活支援センター・生活就労支援センター）」

◎就労支援によって、生活保護から抜けられた方が2名おり、支援の成果が確認されたことは評価したい。

◎避難行動要支援者名簿を配布した後の使い方・使い道を市からの説明が必要であると考え。また、新たな年度の名簿を配布した際、前年度の名簿の回収を徹底されたい。

◎今回の監査資料において、目標を記載してあったのは、唯一であり、実績に対し年々少し高めに設定している試みを評価したい。

【提出資料から抜粋】

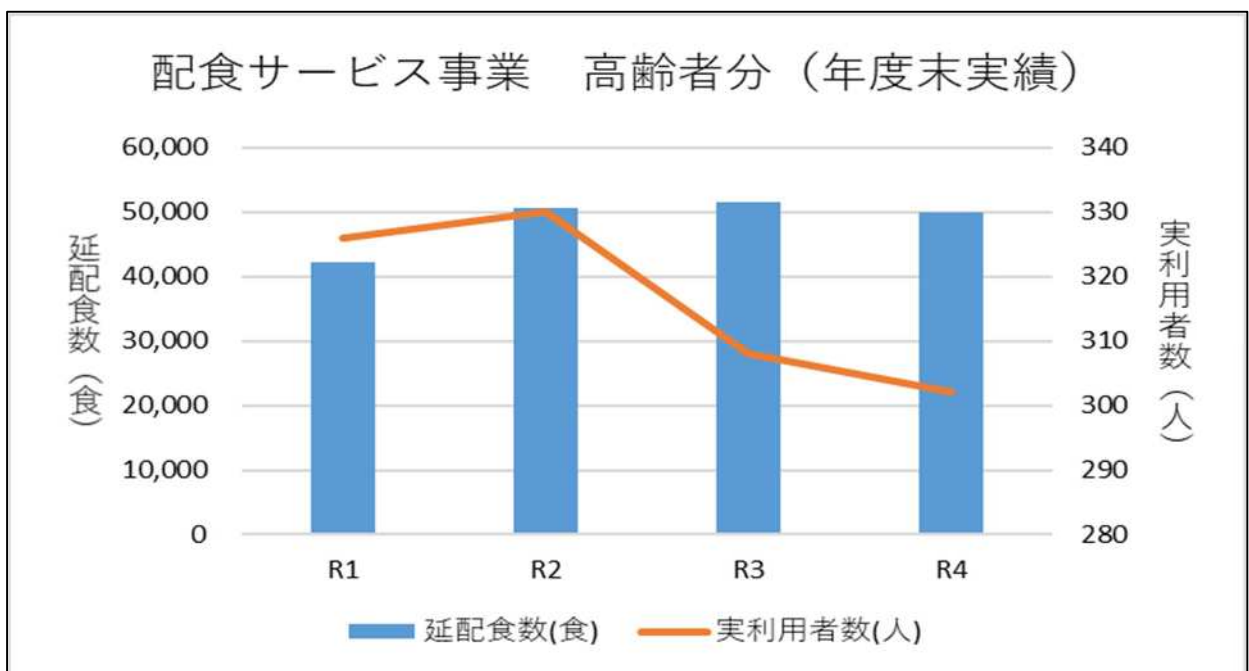
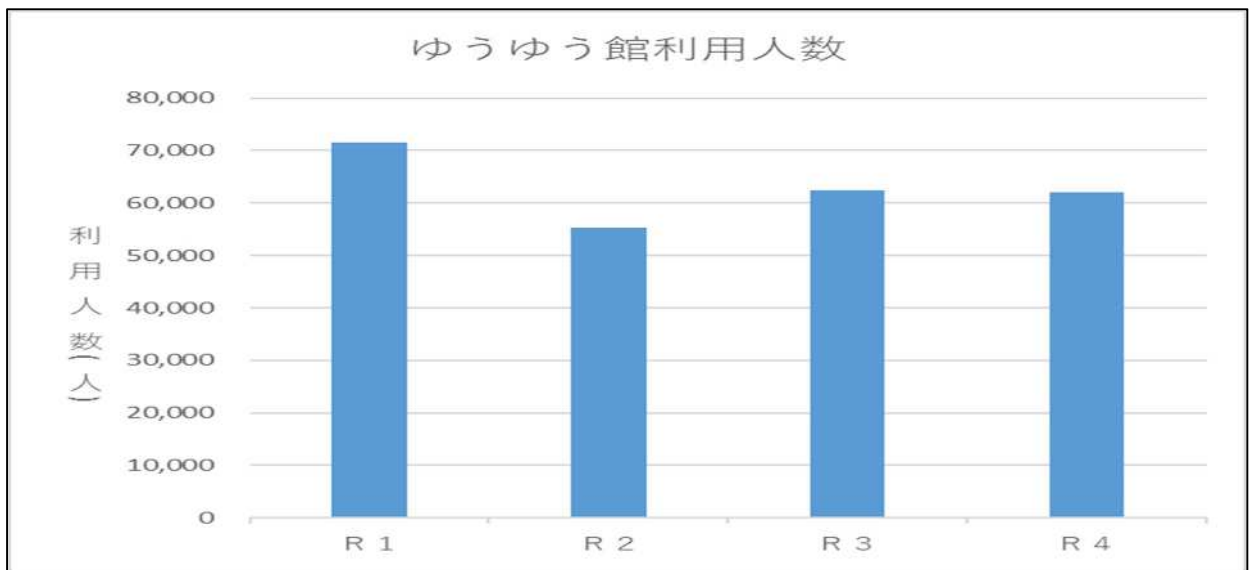


「高齢者・保険課」

◎福祉センター塩壺の湯「ゆうゆう館」の料金見直しについては、高齢者対象施設であり低使用料に設定しなければならないとのことであるが、他施設との公正な価格設定を求めたい。

◎配食サービスは、そこから得た情報を担当地区のケースワーカーに繋ぐ効果的な事業であるので積極的に活用されたい。

【提出資料から抜粋】



「健康づくり推進課（新型コロナウイルスワクチン接種対策室）」

- ◎多くの検診等を扱っているが、受診率、接種率、法的根拠、費用割合（市・個人）、効果・成果が一覧にされると更に監査資料として素晴らしいものとなる。
- ◎母子手帳の電子化に向けた取り組みをしているが、より使いやすくなるよう進められたい。
- ◎今実施しておかなければ、将来的に困ることを考えて施策に繋げていただきたい。それがプラン作成の根拠となることが望ましい。

【提出資料から抜粋】

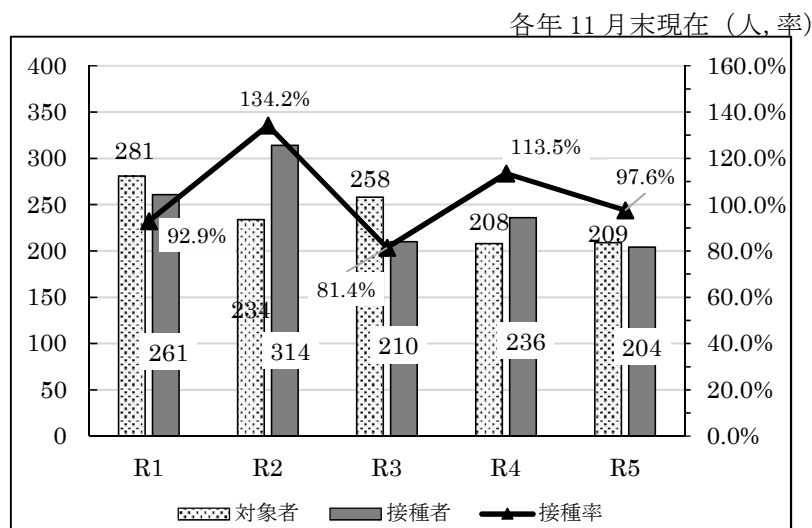
BCG（個別）対象：生後5か月～12か月未満

*令和4年度末まで集団接種実施。令和4年12月から個別接種開始。

*令和5年4月から個別接種のみ。

	対象者	接種者	接種率
R1	281	261	92.9%
R2	234	314	134.2%
R3	258	210	81.4%
R4	208	236	113.5%
R5	209	204	97.6%

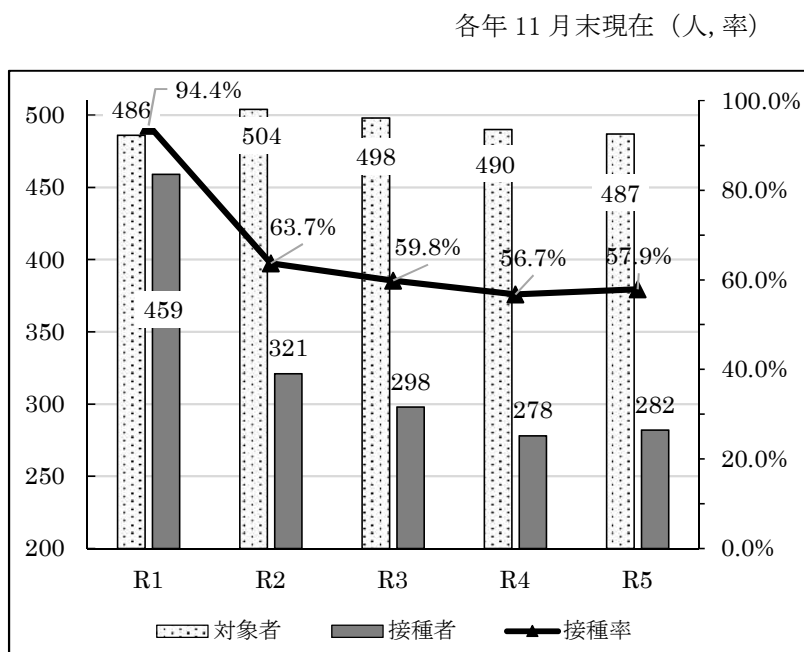
※対象者は当該年度の4月～11月生まれの児とする。



③ 二種混合（個別）対象：小学6年生～13歳未満（令和2年度から個別接種に変更）

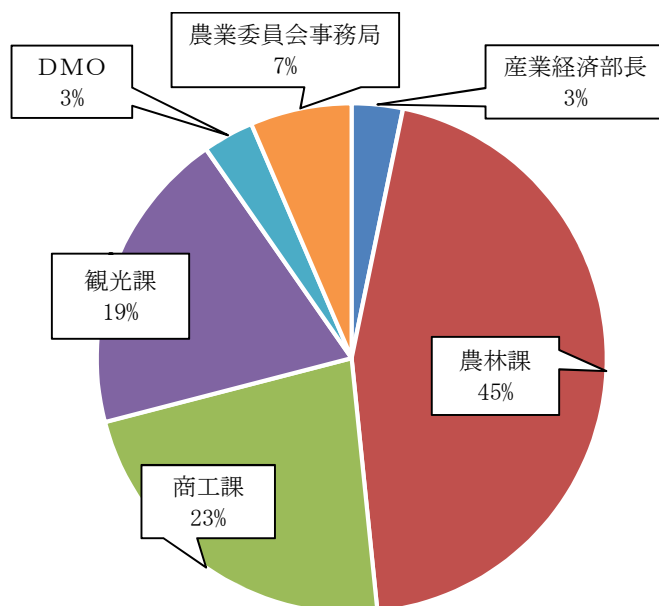
（ジフテリア、破傷風）

	対象者	接種者	接種率
R1	486	459	94.4%
R2	504	321	63.7%
R3	498	298	59.8%
R4	490	278	56.7%
R5	487	282	57.9%



産業経済部関係（正規職員数）

産業経済部長	1人
農林課	14人
商工課	7人
観光課	6人
DMO	1人
農業委員会事務局	2人
産業経済部関係 計	31人



農林課（鳥獣被害対策室）」

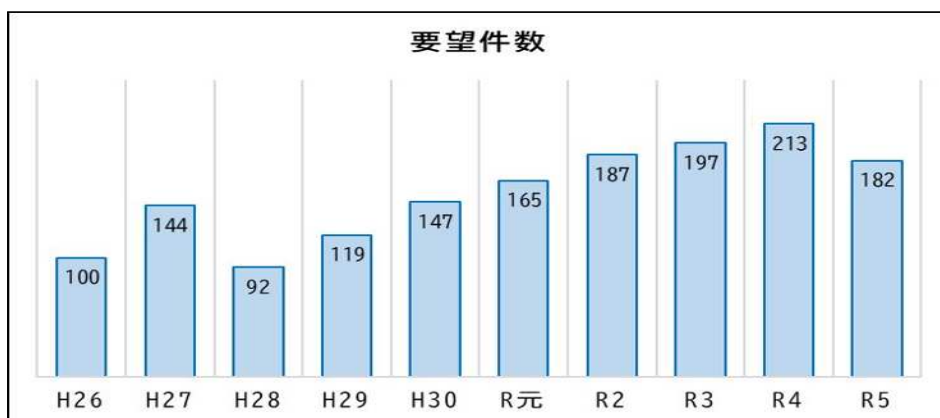
◎農業の継続への対策、新規就農や中堅農業者への支援は、第6次総合計画、農業振興ビジョン及び地域計画において、重要な位置づけと捉え当市の農業の着地点を見据えたものとなるようお願いしたい。

◎農業、林業など支援していく補助金事業がとても多く補助した結果を資料に記載しているが、補助の目的に対し、狙いどおりであったのか、そこからどう繋げていくかを記載していただきたい。

◎有害獣防護柵設置事業は、設置者に対し設置後の費用等の対処について、再度認識していただくよう対応されたい。

◎区・自治会から多くの要望を対応され苦勞されているが、対応の可否について明確な基準を示すことで要望が絞られると思うので検討されたい。

【提出資料から抜粋】



R5はR5.12月末時点

「商工課」

◎スワリカブランド創造事業において進めている低消費電力・長距離無線いわゆる「LPWA」は、水位変化では導入効果が認められたとのことで、より有効的な活用がされるよう努力されたい。

◎コワーキングスペースの利用期間については、新規者は3年を上限とするなど検討しているが、今後、明確な基準を示されたい。

◎制度資金融資あっせん事業においては、より利用しやすい融資を用意していけるよう努められたい。

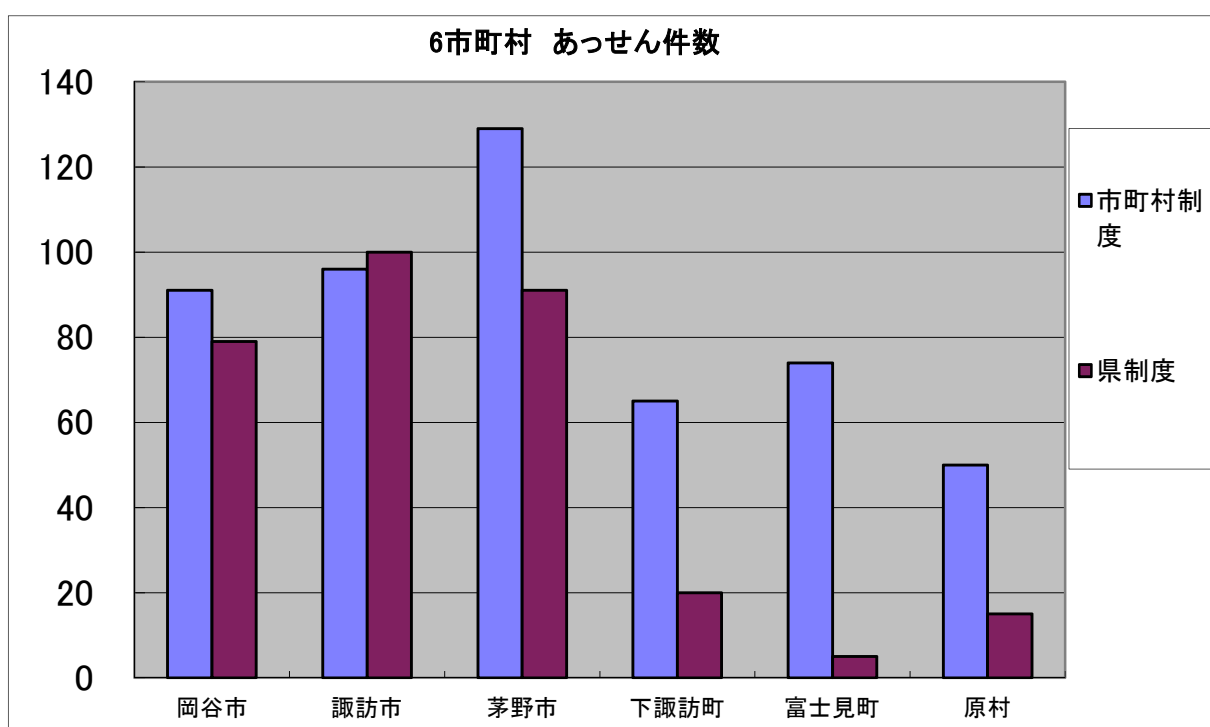
◎資料については、他市町村との比較まで視野を拡げ、事業の効果・成果が得られていたことを評価したい。

【提出資料から抜粋】

令和5年度 6市町村 あっせん件数 (12月時点)

(単位：件)

	岡谷市	諏訪市	茅野市	下諏訪町	富士見町	原村	計
市町村制度	91	96	129	65	74	50	505
県制度	79	100	91	20	5	15	310
計	170	196	220	85	79	65	815



「観光課」

◎本年夏の観光客は112.5万人、昨年は96.5万人、コロナ前は140万人であり順調に客足は戻ってきており、県内他地区に比べ回復が早い結果となっている。近年のアウトドアブームも相俟っているものと思われる。しかし、インバウンドでは、非常に遅れており原因は台湾・中国から戻っていない状況であった。

インバウンドに対する業務の組み合わせを再構築すべきでありパンフレットも10年変更がないので、刷新すべきと考え対応されたい。

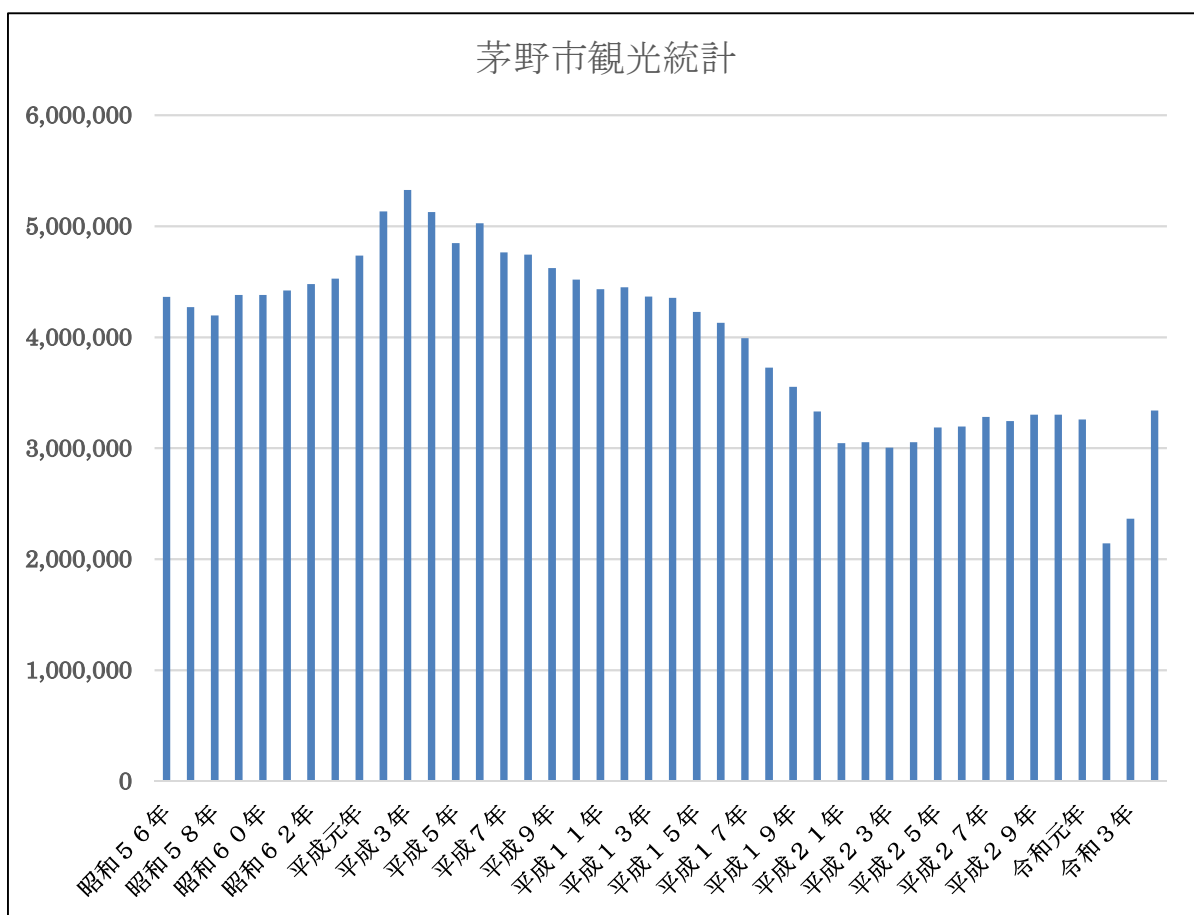
◎観光課とDMO、地域創生との棲み分けを検討されたい。

◎DMOへ補助金は高額であるので交付している立場として、きちんと検収されたい。

◎補助金の不採択事業が複数あり、予算見積に甘さを感じられた。

【提出資料から抜粋】

(単位:人)

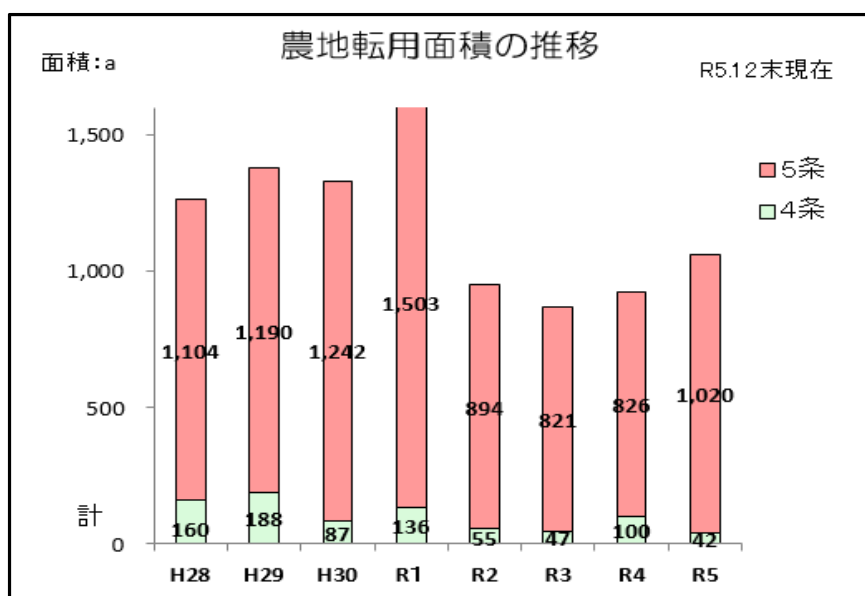
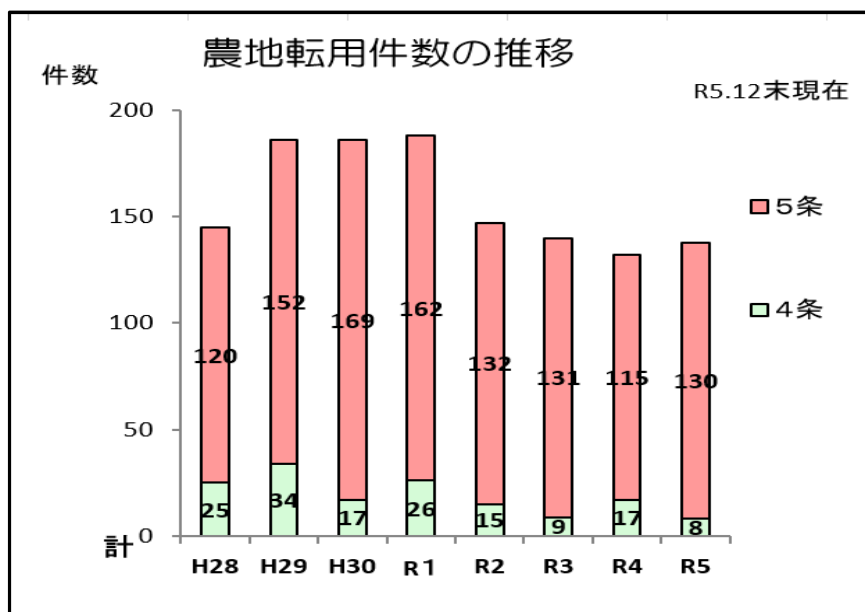


「農業委員会事務局」

◎離農が過去5年間で453戸であり、今後5年以内に約400戸が減少の見込みと聴き、今後、当市の農業に係わる将来動向を危惧するところであるが、現在、農林課と共に「地域計画」策定に注力されているので、農業が継承・継続できていく計画を目指し努力されたい。

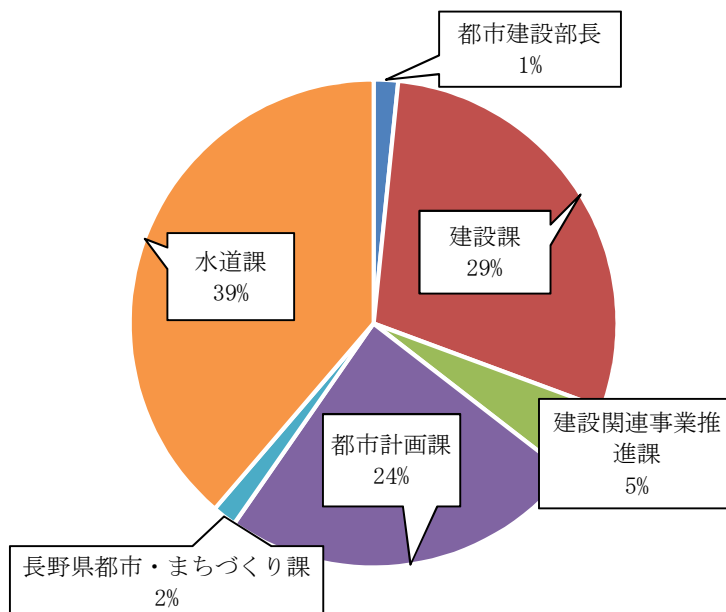
また、「地域計画」策定への取り組みに対し、体制面の強化を検討されたい。

【提出資料から抜粋】



都市建設部関係（正規職員数）

都市建設部長	1人
建設課	18人
建設関連事業推進課	3人
都市計画課	15人
長野県都市・まちづくり課	1人
水道課	24人
都市建設部関係 計	62人



「建設関連事業推進課」

- ◎国道20号坂室バイパス4車線化事業を進めるにあたり用地交渉で苦慮している部分もあるが、少しでも前進できるよう努められたい。
- ◎県に対する区や自治会からの要望書に対し、現地視察や視察時に地元住民から説明を受けることによって県の対応率が向上した点は評価したい。
- ◎河川愛護連絡会は、現在26団体が加入されているが諏訪湖の上流域の地区として、各団体の活動が諏訪湖周及び諏訪湖下流域の地区に対しアピールしていくことを検討されたい。

【提出資料から抜粋】



県要望（長野県庁） R5. 10. 24



中央要望（国会議員後藤茂之） R5. 11. 9

「建設課」

◎市民の移動には欠かせない道路や河川、水路を管理する立場であることから、区・自治会からの要望も多い課であるが、各担当において多忙の中、隈なく対応いただいていることを確認した。なお、対応の可否について明確な基準を示すことで要望が絞られると思うので検討されたい。

◎道路用悪水路占用使用料については、道路の占用料は強制徴収公債権であるので、不備のないよう対応されたい。

【提出資料から抜粋】

「着工前」

「竣工」



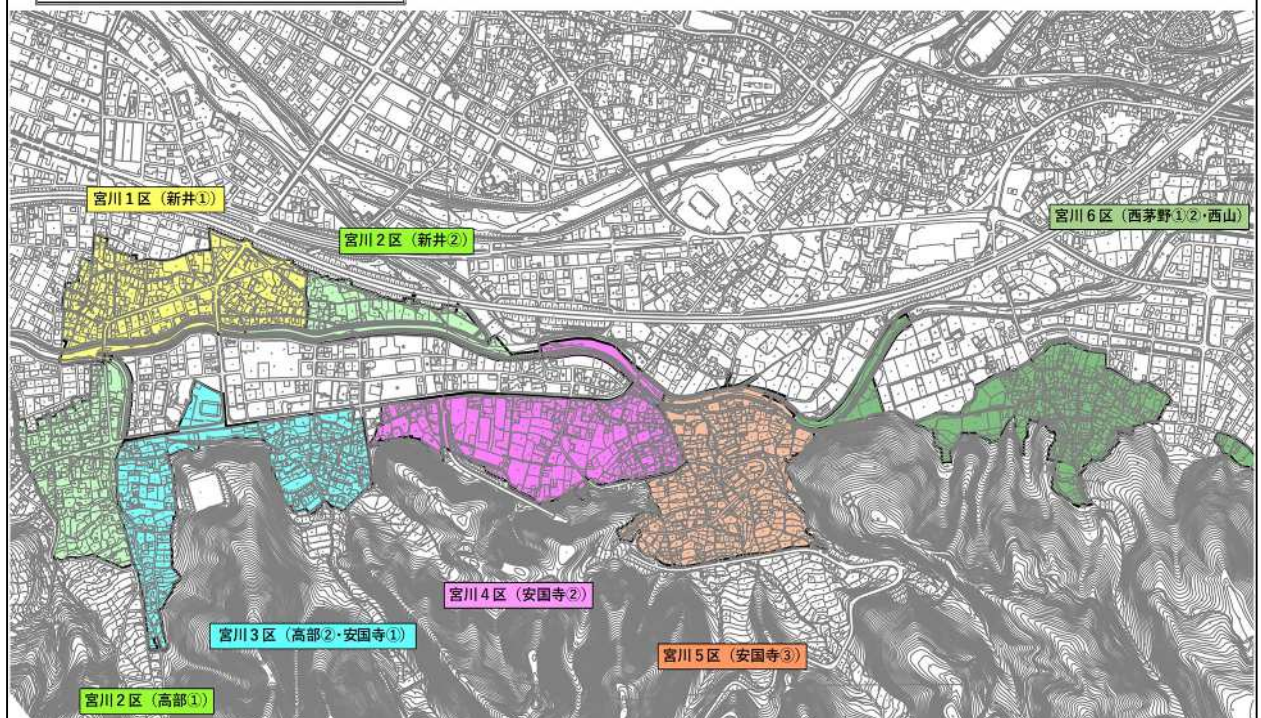
横内
→
神橋



「地籍調査 茅野市 第7次十箇年計画」

令和 4年度	宮川 1区 (新井①)	0.15 km ²	
令和 5年度	宮川 2区 (新井②、高部①)	0.16 km ²	実施中
令和 6年度	宮川 3区 (高部②、安国寺①)	0.14 km ²	予定
令和 7年度	宮川 4区 (安国寺②)	0.17 km ²	予定
令和 8年度	宮川 5区 (安国寺③)	0.17 km ²	予定

第7次十箇年計画全体図



「都市計画課」

◎公園の設置理由とされる規定は、人口ベースであり、維持管理費には 7,800 万円計上しているが、市民には公園の必要性が伝わっていない部分もあることから、法的根拠から設置が必要であり、これに併せ防災面など連動性を明確にして、市民に伝えることを検討されたい

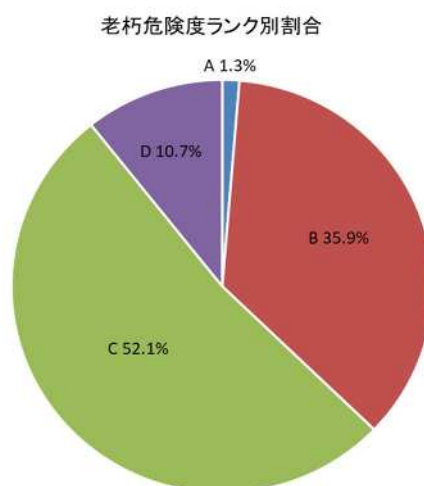
◎空家が近隣住民の害となっているならば、D ランクをどうしていくか検討が求められるが、関係法令に併せ景観条例を改正し対応できないものか検討されたい。

◎ベルビア地下駐車場はプロポーザルによるアウトソーシングはコストダウンも図られ評価すべきところである。また、月極契約料金は、次期料金改定で現状の価格で良いものか検討されたい。

【提出資料から抜粋】

茅野市空き家調査集計表

地区	調査箇所数 (a+b)	老朽危険度ランク別空き家個数				計 (a)
		A	B	C	D	
ちの	185	2	96	83	4	185
宮川	139	1	54	65	19	139
米沢	70	1	37	23	9	70
豊平	103	1	22	65	15	103
玉川	128	6	46	70	6	128
泉野	47	0	6	32	9	47
金沢	90	0	37	44	9	90
湖東	76	1	19	50	6	76
北山	79	0	19	40	20	79
中大塩	19	0	0	16	3	19
総計	936	12	336	488	100	936



老朽度・危険度ランク

ランク	判定内容
A	小規模の修繕により再利用が可能 (または修繕がほとんど必要ない)
B	管理が行き届いておらず損傷も見られるが、当面の危険性はない (多少の改修工事により再利用が可能)
C	今すぐに倒壊や建築材の飛散等の危険性はないが、管理が行き届いておらず、損傷が激しい (老朽化が著しい)
D	倒壊や建築材の飛散など危険が切迫しており、緊急度が極めて高い (解体が必要と思われる)

「水道課」

◎能登半島地震から学ぶものとして、耐震化、応急処置等の備えを改めて研究されたい。

◎水道メーターのDX化も検討する中で高齢者一人暮らし世帯においては、メーターの稼働状況から居住者が活動できているか確認できる点もあるので、設置する際は福祉部門に視野を拡げて検討されたい。

◎下水道使用料及び下水道受益者負担金は、強制徴収公債権であるので、公正な事務を執行されたい。

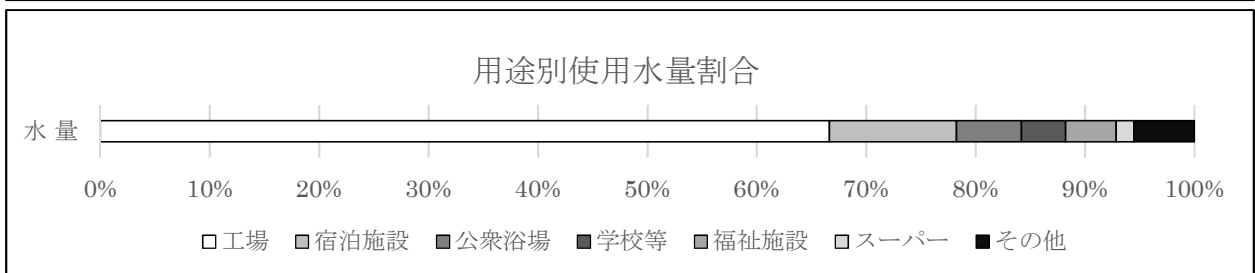
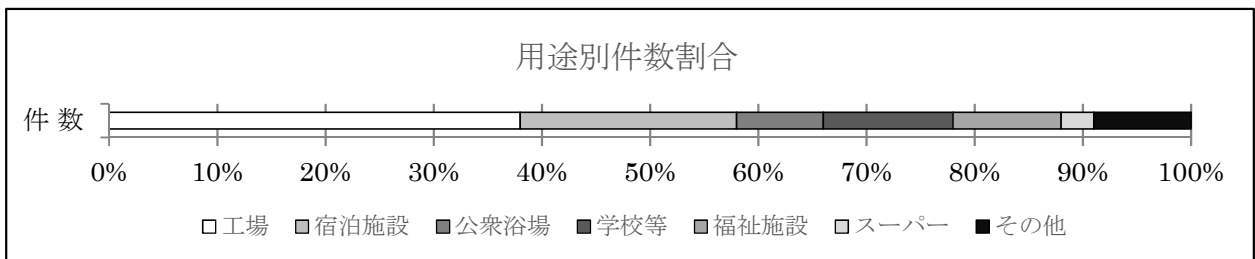
【提出資料から抜粋】

●地区別水道検針件数（令和5年12月末時点）

偶数月検針			奇数月検針			毎月検針		
地区	検針数	前年比	地区	検針数	前年比	地区	検針数	前年比
宮川	5,849件	+19	ちの	6,644件	+34	全地区1	70件	±0
米沢	205件	+1	米沢	1,268件	+10	全地区2	77件	±0
豊平	325件	+2	豊平	2,344件	+50	計	147件	±0
玉川	4,751件	+39	玉川	563件	+5	年検針		
泉野	867件	+11	金沢	82件	±0	地区	検針数	前年比
金沢	1,170件	+8	湖東	1,125件	+14	白樺湖	240件	-2
湖東	331件	±0	北山	996件	+5	蓼科	479件	-10
北山	362件	+8	中大塩	1,362件	+2	計	719件	-12
計	13,860件	+88	計	14,384件	+120	合計	29,110件	+196

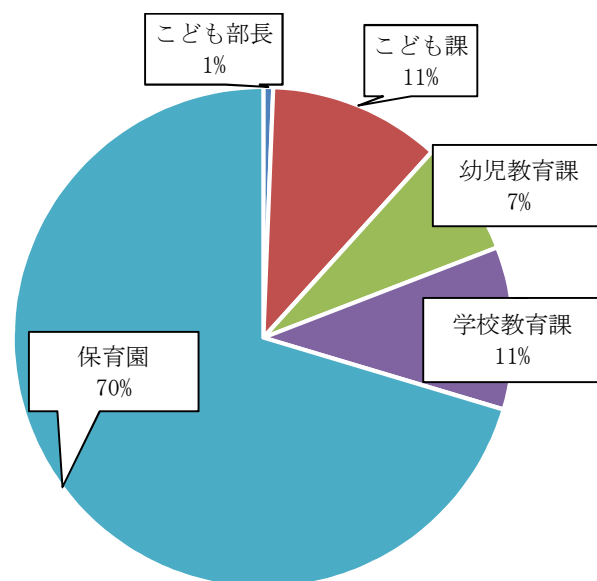
●使用水量上位100者用途別水量・件数（令和5年4月～12月）

用途	工場	宿泊施設	公衆浴場	学校等	福祉施設	スーパー	その他	合計
件数	38件	20件	8件	12件	10件	3件	9件	100件
水量 (m³)	1,012,632	176,630	90,609	61,147	70,203	24,379	84,462	1,520,062



こども部（正規職員数）

こども部長	1人
こども課	18人
幼児教育課	12人
学校教育課	17人
保育園	114人
こども部 計	162人

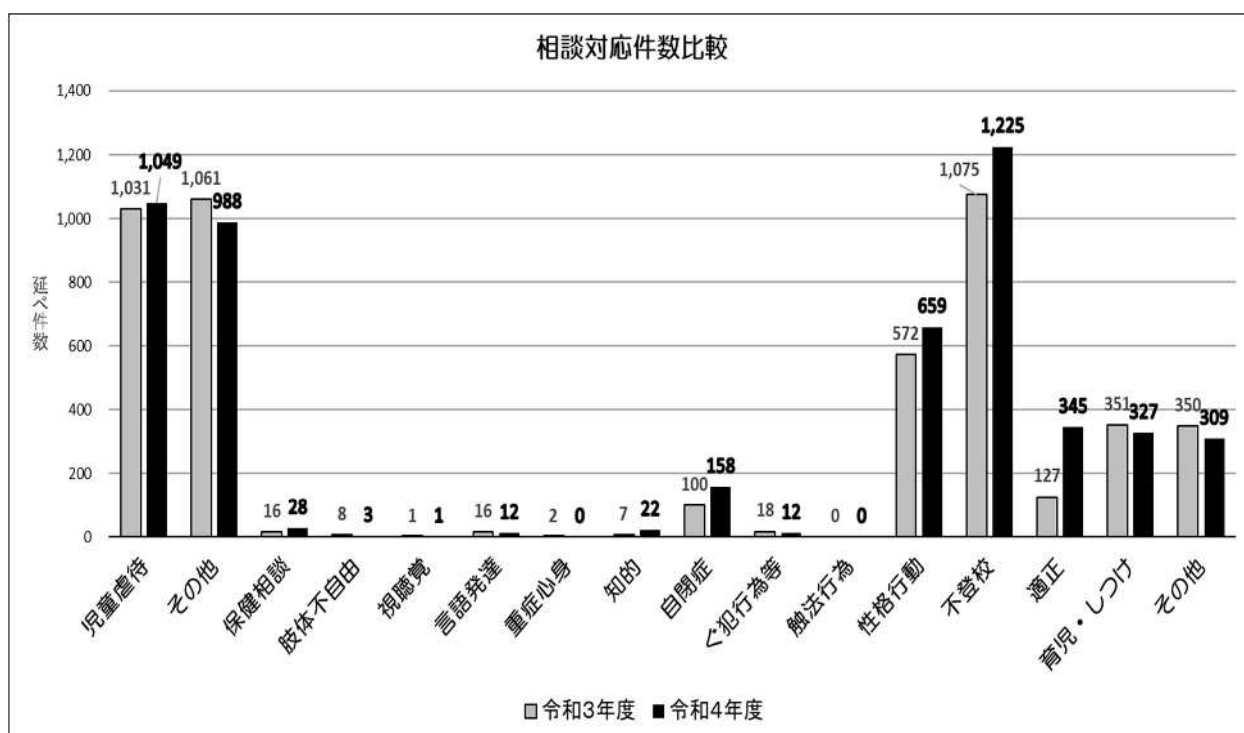


「こども課（発達支援センター）」

◎昨年度の指摘事項に対し、きちんと対処されているとともに監査資料の趣旨をしっかりと捉えていただき経緯、課題、効果・成果が述べられており理解のしやすい構成になっていたことを評価したい。

◎学校教育課のいじめ数とこども課の把握している数の連携を図られるとともに「育ちあいの」における相談も非常に多いことからその情報との連携も図りたい。

【提出資料から抜粋】



「幼児教育課」

◎特殊建築物定期調査において、リノベーションを施した園を含む14園のうち13園において外壁の劣化等の指摘に対し、瑕疵担保責任に該当する案件がある場合は、契約に沿った対応をされたい。

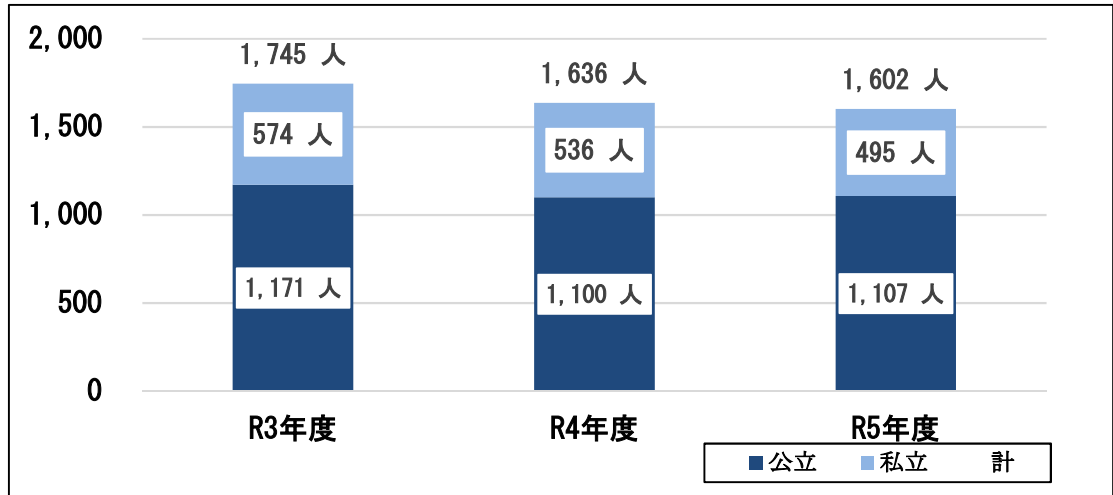
◎民営化保育園が財政的に現状維持していけるよう園児数の確保に努められたい。

◎検診等の結果は園長止まりでなく、担当課でも取得していくよう努められたい。

【提出資料から抜粋】

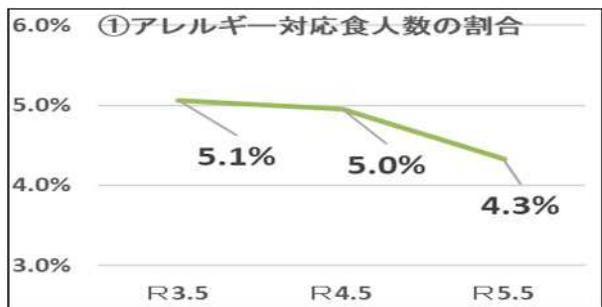
*入所児童数の推移

各年12月1日現在



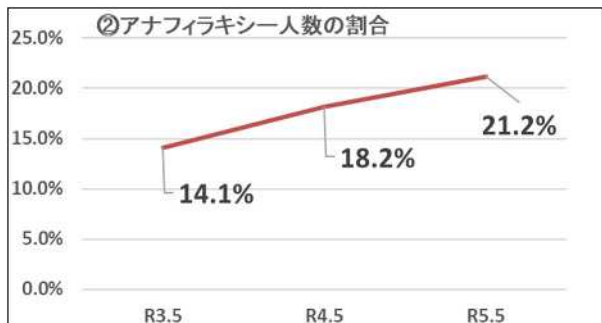
①アレルギー園児の人数

年度	人	%	総人数
R3.5	85	5.1%	1,680
R4.5	77	5.0%	1,553
R5.5	66	4.3%	1,526



②アナフィラキシー人数

年度	人	%
R3.5	12	14.1%
R4.5	14	18.2%
R5.5	14	21.2%



(R5 卵、乳、ナッツ類、そば、小麦、果物)

「学校教育課」

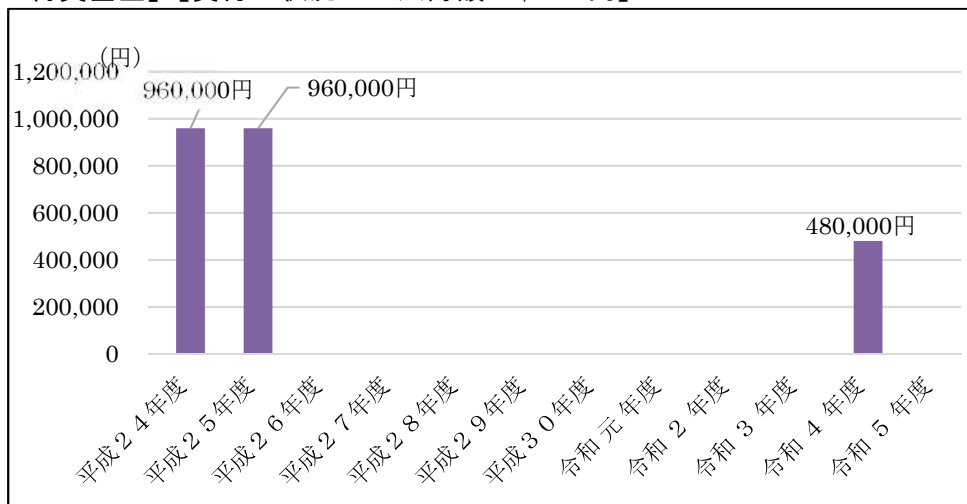
- ◎教員住宅の利用度が低い理由を伺ったが、民間のアパートへ行ってしまう理由もわかるが、使う人の立場で市がどうできるか、結果によっては廃止も含め検討されたい。
- ◎台湾交流については、コロナ禍の中、交流が途絶えた状況であり立場のある者が先方に対し、今後の取り組みについて懇談し、今まで積み重ねて来たものが台無しにならないよう回復に努められたい。
- ◎不登校児に対するサポートルームは、こどもと学校を結び付ける良い施策であるので充実されたい。
- ◎永明小中のインフレスライド条項による増工を繰り返し、その設計書は学校教育課が担当と理解したが、人件費が上がったことに対し、下請け、孫請けまで浸透しているのか契約検査係と協議しきちんと確認されたい。
- ◎育英事業は、8年間応募0件に基づき制度改正した点は評価したい。

【提出資料から抜粋】

「永明小中スケジュール」

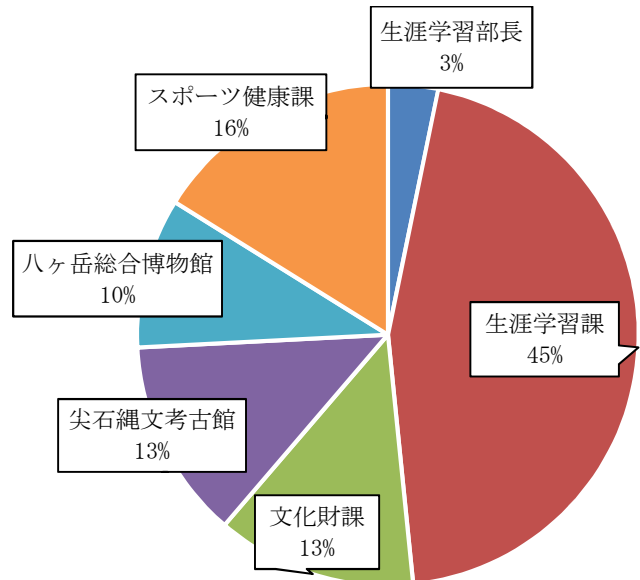
項目	R3					R4					R5					R6					R7					
	2021					2022					2023					2024					2025					
	4	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3					
校舎建設工事						①校舎建設工事										●供用開始										
アリーナ建設工事																③アリーナ建設工事					●供用開始					
既存校舎解体工事																⑩中校舎解体工事					⑪小校舎解体工事					
メイングラウンド、サブグラウンド整備工事																④サブグラウンド整備工事					⑤マガカド整備工事 ⑥正門棟建設工事 ⑦マガカド照明設置工事 ⑧せせらぎ水路整備工事					
社会体育館建設工事											②社会体育館建設					●供用開始										
駐車場整備工事																					⑨北側駐車場整備工事 ⑩南側駐車場整備工事					

「育英基金」【貸付の状況 1人月額20,000円】



生涯学習部（正規職員数）

生涯学習部長	1人
生涯学習課	14人
文化財課	4人
尖石縄文考古館	4人
八ヶ岳総合博物館	3人
スポーツ健康課	5人
生涯学習部 計	31人



「生涯学習課」

- ◎補助事業も含め実施された事業の効果等を検証され次年度に結び付けるサイクルに努められたい。
- ◎ロングモントは姉妹都市として締結している中で今後の対応について、書簡を送るなど丁寧に対応されたい。
- ◎市民館が18年経過した中で、今後のあり方を総合的に方針を検討されたい。
- ◎学校開放講座においては、どういう講座どんな年層の方が集まつのか分析し他施設との情報連携を図られたい。

【提出資料から抜粋】



学校開放講座



ロングモント市・茅野市ホームステイ交流事業